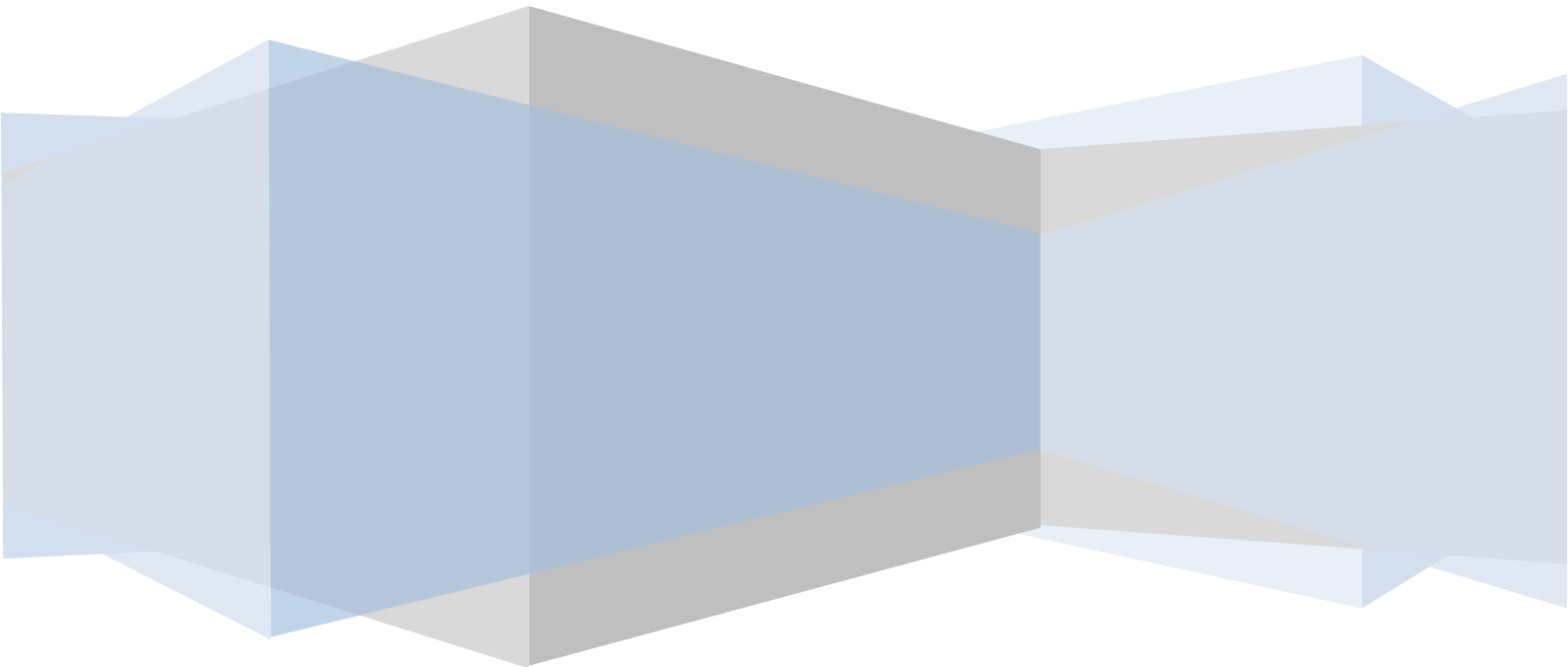


平成 27 年 3 月

# 平成 26 年度「日本人海外留学生数に関する 調査」調査報告書



# 目次

平成 26 年度「日本人海外留学生数に関する調査」調査報告書 .....	1
1. アンケート調査の概要 .....	4
1.1. 調査の目的 .....	4
1.2. 調査の対象 .....	4
1.3. 調査の監修 .....	4
1.4. 調査票の構成 .....	5
1.4.1. 概要 .....	5
1.4.2. 留学種別 .....	5
1.4.3. 集計方法 .....	6
1.5. 調査の方法 .....	6
1.5.1. 調査の実施 .....	6
1.5.2. 回収数 .....	6
1.6. 調査結果における市場シェア考察 .....	7
1.6.1. 語学留学 .....	7
1.6.2. 中学・高校留学 .....	7
1.6.3. ワーキングホリデー .....	8
2. 集計結果 .....	9
2.1. 留学者総数 .....	9
2.1.1. 国別留学者総数 .....	9
2.1.2. 種別・目的別留学者総数 .....	10
2.2. 地域別留学者数 .....	12
2.2.1. 地域別留学者総数 .....	12
2.2.2. 北米 .....	13
2.2.3. オセアニア .....	14
2.2.4. ヨーロッパ .....	16
2.2.5. アジア .....	17
2.3. 英語圏と非英語圏 .....	19
2.3.1. 英語圏と非英語圏の留学者総数 .....	19
2.3.2. 英語圏 .....	20
2.3.3. 非英語圏 .....	21
2.4. 語学留学・その他（ワーキングホリデー等）と大学・大学院留学 .....	22
2.4.1. 全体数 .....	22
2.4.2. 語学留学・その他（ワーキングホリデー等） .....	22
2.4.3. 大学・大学院留学 .....	24
3. まとめ .....	25

4. Appendix .....	27
4.1. 国別留学者数 .....	27
4.1.1. オーストラリア	27
4.1.2. アメリカ	28
4.1.3. カナダ	29
4.1.4. イギリス	30
4.1.5. ニュージーランド	31
4.1.6. フィリピン	32
4.1.7. 中国	33
4.1.8. フランス	34
4.1.9. 韓国	35
4.1.10. 台湾	36
4.1.11. その他の国々	37
4.2. 種別・目的別留学者数.....	38
4.2.1. 語学留学（3ヵ月未満）	38
4.2.2. 語学留学（3ヵ月以上）	39
4.2.3. 専門学校・各種学校等	40
4.2.4. 大学学部課程（ファウンデーション含む）学位目的以外	41
4.2.5. 大学学部課程（ファウンデーション含む）学位取得目的	42
4.2.6. 大学院／学位目的以外（休学留学・研究目的等）	43
4.2.7. 中学・高校留学／交換&私費（語学研修のみは含まない）	44
4.2.8. その他（ボランティア・インターンシップ・語学なしワーキングホリデー等）	45

# 1. アンケート調査の概要

## 1.1. 調査の目的

海外留学する日本人の統計は、国際的な学生の流動性に関する統計を集計し発表する国際機関や各国・地域政府関係機関等の数値を文部科学省が取りまとめて集計し、「日本人の海外留学状況」として、毎年公表している。

これをより正確に把握することを目的として、独立行政法人日本学生支援機構では、平成25年度に日本人の海外留学者数の統計の現状と実施方法について調査し、文部科学省に報告した。

同調査のうち、日本国内の海外留学手続き代行業者の調査については、調査票の回収率が非常に低かったため、今回、調査対象の代行業者をしばり、最新でより正確なデータを収集すべく再調査をすることとした。これにより、留学手続き代行業者のサービスを利用した日本人の海外留学者数の実態と動向を明らかにする。

## 1.2. 調査の対象

本調査は、留学手続き代行事業者を統括する業界団体である、「一般社団法人 J A O S 海外留学協議会」の協力の元、同社加盟会員企業38社に対して、海外留学者数のアンケート調査を実施し、27社からの有効回答を得た。

## 1.3. 調査の監修

国立大学法人一橋大学 国際教育センター教授 太田 浩

一般社団法人 J A O S 海外留学協議会 理事・事務局長 星野 達彦



留学種別・目的	詳細
語学留学（3ヵ月未満）	3ヵ月未満の語学研修（ワーキングホリデー期間中の3ヵ月未満の語学研修も含む）
語学留学（3ヵ月以上）	3ヵ月以上の語学研修
専門学校・各種学校等	語学を除く、各種技能研修等
大学学部課程（ファウンデーション含む） 学位目的以外	休学留学など、学位取得を目的としない大学学部課程への留学 ※各大学の進学準備コース等への留学を含む
大学学部課程（ファウンデーション含む） 学位取得目的	正規留学・編入など、学位取得を目的とした大学学部課程への留学 ※各大学の進学準備コース等への留学を含む
大学院／学位目的以外 （休学留学・研究目的等）	休学留学など、学位取得を目的としない大学修士・博士課程への留学 ※各大学の進学準備コース等への留学を含む
中学・高校留学／交換&私費留学 （語学研修のみは含まない）	語学研修のみの短期コースを除く、中学・高校への留学
その他（ボランティア・インターンシップ・語学なしワーキングホリデー等）	教育機関に在籍しない、海外体験中心の渡航等

表 1 留学種別

### 1.4.3. 集計方法

各年度（当該年 4 月～翌年 3 月）を集計期間とし、当該期間中に以下の条件で海外留学者数を集計した。

- 各事業者でサービス（カウンセリング・斡旋・手続き代行・ビザ取得代行等）を提供し、それを利用して留学した者の人数を数える。
- 同一人物の留学においては、提供したサービスの回数にかかわらず 1 回の渡航を 1 名と数える。
- 同一人物が同一期間中に複数回の留学を行った場合、また種別の異なる留学を複数回にわたり行った場合は、それぞれ 1 名と数える。

## 1.5. 調査の方法

### 1.5.1. 調査の実施

まず、インターネット上に調査概要を掲載した専用 Web サイトを構築した。調査票は、同サイトからダウンロードし、票内の質問へ回答し、メールにて返送するものとした。その上で、本調査の概要および調査への協力依頼を J A O S から加盟の各留学手続き代行事業者に対して行った。

### 1.5.2. 回収数

最終的に 27 社から回答があり、回収率は 71%であった。

J A O S 加盟事業者数※	有効回答数	回答率
38	27	71.1%

表 2 アンケート依頼数および有効回答数

※平成 27 年 3 月現在の加盟事業者数（留学手配業務を行っていない事業者は除く）

## 1.6. 調査結果における市場シェア考察

留学の手配形態は、斡旋事業者のサービスを通じて手配する他に、個人手配、留学先の現地事業者による手配、大学・高校など国内教育機関による手配などがある。以下では、各種統計調査による結果と本調査における集計値を比較することで、留学種別毎に本調査の全市場におけるシェアを考察する。

### 1.6.1. 語学留学

語学留学先の上位3カ国（アメリカ・カナダ・オーストラリア）における2012年度の語学留学者数について、各国の語学学校協会が公表している日本人留学者総数の統計と比較して、本調査による国別語学留学者総数のシェアを推定した（表3）。比較には、本調査における留学期間の「3ヵ月未満」と「3ヵ月以上」両方の合計を使用した。

カナダやオーストラリアでは、ワーキングホリデービザを利用する場合も多く、そのようなケースでは留学先現地にあり、現地での生活もサポートする留学手配業者経由で申し込む留学希望者も多いことから、国内の留学斡旋業者のシェアが低くなる傾向にあると考えられる。一方、アメリカの場合は、現地の手配業者が少ないことや、多くのケースで渡航前に学生ビザを取得する必要があることから、日本国内の手配業者を介するケースが一般的である。このことが、アメリカ語学留学における本調査のシェアが高い要因ではないかと考えられる。

国名	該当国の語学学校協会による 日本人留学者の総数 ※	本調査結果 (語学留学者総数)	推定シェア
アメリカ	10,047	3,739	37.2%
カナダ	18,793	4,952	26.4%
オーストラリア	16,731	4,699	28.1%

表3 本調査結果（語学留学数）と外部統計値との比較（2012年度）

※ 統計値出典：アメリカは IIE Opendoor IEP，カナダは Languages Canada，オーストラリアは English Australia

### 1.6.2. 中学・高校留学

中学・高校留学先の上位4カ国（ニュージーランド・オーストラリア・アメリカ・カナダ）について、2013年度の文部科学省による調査結果（3ヵ月以上の留学）の総数と比較して、本調査による国別中学・高校留学者総数のシェアを推定した（表4）。

本調査では中学・高校留学者の合計数であるが、中学留学を手配している留学斡旋事業者は少なく、調査結果のほぼすべてが高校留学であると考えられる。比較対象とした文部科学省の調査は全国の高等学校を対象として行われたものであり、日本の高校に在籍しつつ海外へ留学した生徒数のみを調査対象としている。これに対し、本調査では日本の高校に在籍せずに、海外の高校へ直接進学（留学）し在籍するケースも含むことから、文部科学省の調査数を超える数値が集計されたと考えられる。

国名	高等学校等からの 留学者数 ※	本調査結果 (中学・高校留学者総数)	推定シェア
ニュージーランド	847	1,141	134.7%
オーストラリア	454	783	172.5%
アメリカ	1,156	426	36.9%
カナダ	642	354	55.1%

**表 4 本調査結果（中学・高校留学）と外部統計値との比較（2013 年度）**

※ 統計値出典：平成 25 年度高等学校等における国際交流等の状況について（文部科学省）

### 1.6.3. ワーキングホリデー

ワーキングホリデー先の上位 3 カ国（オーストラリア・カナダ・ニュージーランド）について、2013 年度のワーキングホリデービザ発給数と比較して、本調査による国別ワーキングホリデー等総数のシェアを推定した（表 5）。

本調査には、ワーキングホリデービザを取得しない、短期間のボランティアやインターンシップなどを含むが、その半数以上はワーキングホリデーであると考えられる。一方で、ワーキングホリデービザ取得者の多くが語学研修を同時に手配するが、本調査において語学研修を伴うワーキングホリデーは、語学留学として別項目で集計していることを考慮すると、推定されるシェアはさらに高まると考えられる。

国名	ワーキングホリデー ビザ発給数 ※	本調査結果 (ボランティア・インターンシップ・ 語学なしワーキングホリデー等)	推定シェア
オーストラリア	10,455	2,709	25.9%
カナダ	6,500	1,499	23.1%
ニュージーランド	2,146	1,008	47.0%

**表 5 本調査結果（ボランティア・インターンシップ・語学無しワーキングホリデー等）と外部統計値との比較（2013 年度）**

※ 統計値出典：厚労省委託事業 Global ACE サイト（2013 年度ワーキングホリデービザの発給数）



## 2. 集計結果

本章では、本アンケート調査結果を特定の観点から集計し、得られた結果を俯瞰的に理解することを試みる。そのために、留学者数の国別総数、種目・目的別総数、地域別総数、英語圏と非英語圏留学の総数、そして語学留学と大学・大学院留学の総数といった観点から集計し比較した。

### 2.1. 留学者総数

#### 2.1.1. 国別留学者総数

留学者総数を国別に集計したものが表 6（図 2）である。中国を除くほぼすべての主要国で 2011 年度から 2013 年度にかけて、留学者数は増加傾向にあることがわかった。また、オーストラリア・アメリカ・カナダ・イギリス・ニュージーランドの上位 5 カ国で全留学者数の 90%を占めるが、近年フィリピンへの留学者が大きく増加しており、日本人留学者の第 6 の留学先としてシェアを伸ばしつつあることがわかる。

国名	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
オーストラリア	7,510	26.8%	8,326	26.0%	8,892	25.2%
アメリカ	6,168	22.0%	7,308	22.8%	8,361	23.7%
カナダ	6,286	22.4%	6,475	20.2%	6,808	19.3%
イギリス	2,778	9.9%	3,132	9.8%	3,782	10.7%
ニュージーランド	2,543	9.1%	3,164	9.9%	3,712	10.5%
フィリピン	951	3.4%	1,176	3.7%	1,516	4.3%
中国	382	1.4%	547	1.7%	206	0.6%
フランス	215	0.8%	301	0.9%	283	0.8%
韓国	170	0.6%	263	0.8%	257	0.7%
台湾	136	0.5%	195	0.6%	214	0.6%
その他※	913	3.3%	1,163	3.6%	1,210	3.4%
合計	28,052	100.0%	32,050	100.0%	35,241	100.0%

表 6 国別留学者総数

※その他には以下の国々が含まれている

その他に 含まれる国	アイルランド、インド、マルタ、ドイツ、インドネシア、シンガポール、スペイン、ベトナム、ネパール、スイス、タイ、イタリア、香港、マレーシア、モルディブ、スリランカ、オランダ、デンマーク、フィンランド、ペルー
---------------	--

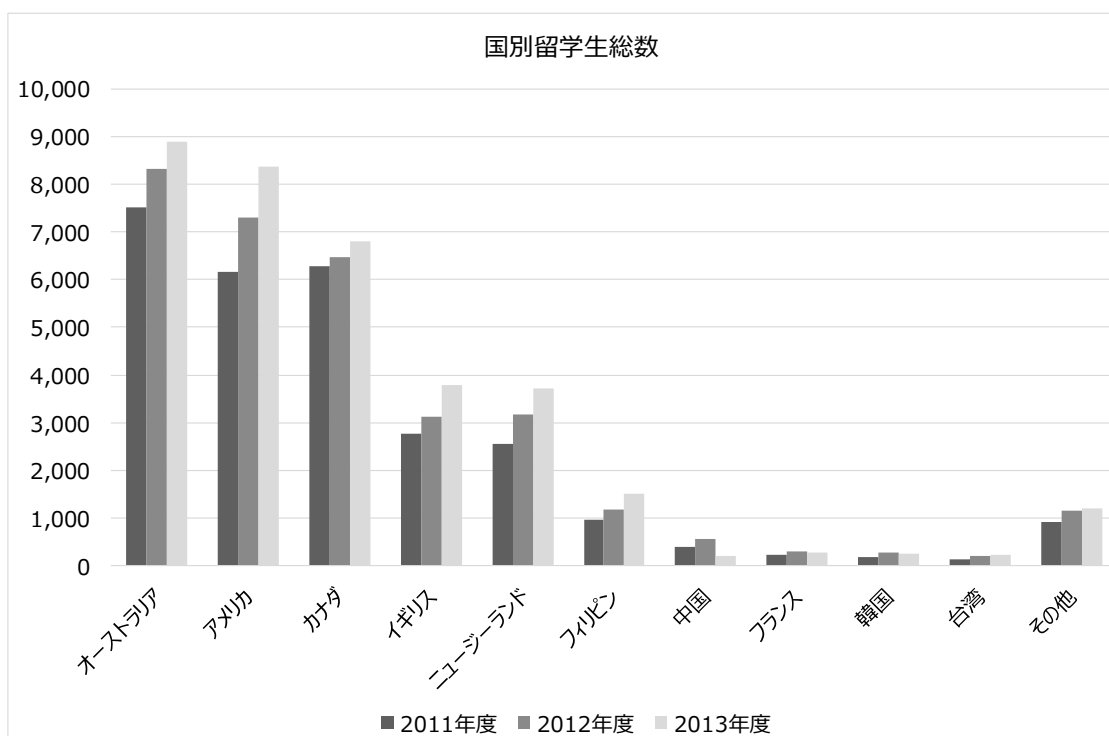


図2 国別留学生総数 (グラフ)

### 2.1.2. 種別・目的別留学生総数

留学生総数を種別・目的別に集計した結果が表7 (図3) である。語学留学 (3ヵ月未満) が全体の半分近くを占め、それに3割程度のその他 (ワーキングホリデー等) と1割強の語学留学 (3ヵ月以上) が続く。3ヵ月未満の語学留学、中学・高校留学、その他 (ワーキングホリデー等) のセクターは2011年度から2013年度にかけて留学生数が増加傾向にある。専門学校・各種学校等、大学学部課程 (学位取得目的)、大学院課程も、サンプル数は少ないが、同様に伸びが見られる。

一方、3ヵ月以上の語学留学、大学学部課程 (学位取得目的以外) は、2013年度に落ち込みが見られる。留学そのものの需要が高まりつつあるなかで、国内大学の国際化推進を進める国の政策により、多くの大学が学生向け留学プログラム (交換留学、派遣留学や語学研修) 及び奨学金・助成金の充実を図り、以前より多くの大学生が留学斡旋事業者ではなく、在籍大学のプログラムで留学するようになってきたことが大きく影響していると思われる。

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学 (3 カ月未満)	12,469	44.4%	14,649	45.7%	16,379	46.5%
語学留学 (3 カ月以上)	4,246	15.1%	4,658	14.5%	4,336	12.3%
専門学校・各種学校等	94	0.3%	108	0.3%	161	0.5%
大学学部課程 (学位目的以外)	425	1.5%	508	1.6%	409	1.2%
大学学部課程 (学位取得目的)	541	1.9%	594	1.9%	625	1.8%
大学院課程	406	1.4%	433	1.4%	452	1.3%
中学・高校留学	1,734	6.2%	2,108	6.6%	2,748	7.8%
その他 (ワーキングホリデー等)	8,137	29.0%	8,992	28.1%	10,131	28.7%
合計	28,052	100.0%	32,050	100.0%	35,241	100.0%

表 7 種別・目的別留学者総数

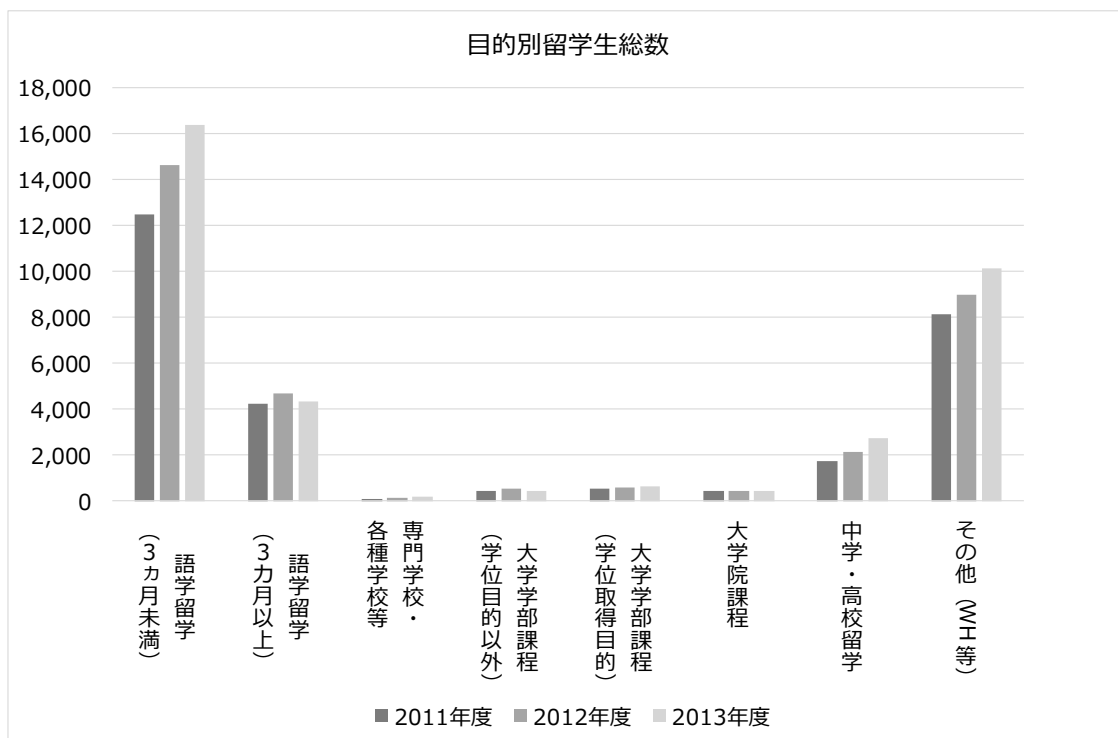


図 3 種別・目的別留学者総数

## 2.2. 地域別留学者数

### 2.2.1. 地域別留学者総数

留学先として、北米、オセアニア、ヨーロッパ、アジアの地域毎に留学者数を集計したものが表 8（図 4）である。すべての地域において留学者数が増加傾向であることがわかる。北米が全体の 4 割強のシェアを占め、オセアニア（約 35%）とヨーロッパ（約 13%）がそれに続く。また、近年アジア圏への留学が注目されているが、留学斡旋業界においてアジア圏のシェアは全体の 8%弱にとどまっており、2013 年度でもヨーロッパ圏への留学者数の半分程度であった。

地域名	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
北米	12,454	44.4%	13,783	43.0%	15,170	43.1%
オセアニア	10,054	35.8%	11,492	35.9%	12,604	35.8%
ヨーロッパ	3,451	12.3%	4,057	12.7%	4,699	13.3%
アジア	2,093	7.5%	2,718	8.5%	2,768	7.9%
総計	<b>28,052</b>	<b>100.0%</b>	<b>32,050</b>	<b>100.0%</b>	<b>35,241</b>	<b>100.0%</b>

表 8 地域別留学者数

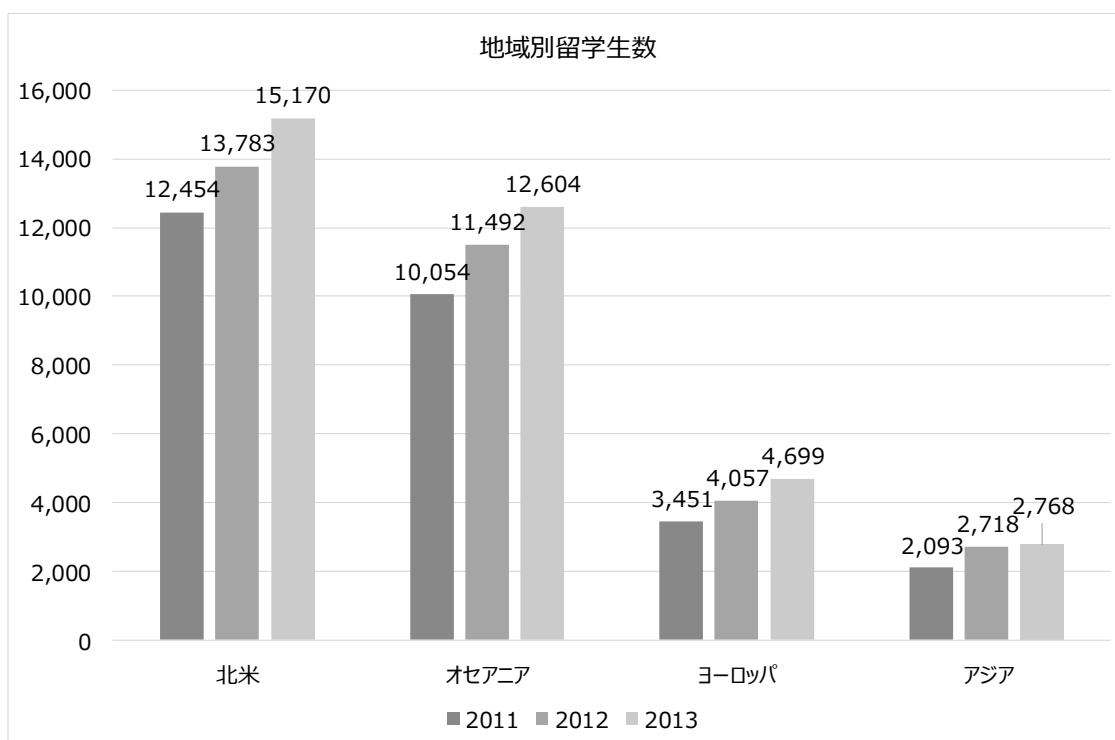


図 4 地域別留学者数

## 2.2.2. 北米

北米への留学者数を種別・目的別に集計したものが表9（図5）である。全体としては、3ヵ月未満の語学留学が5割弱を占め、3割弱のその他（ワーキングホリデー等）と15%程度の3ヵ月以上の語学留学がそれに続く。専門学校等、大学、大学院は、そのほとんどがアメリカへの留学であるが、語学留学、中学・高校留学、その他（ワーキングホリデー等）のプログラムは約半数がアメリカで、残りがカナダへの留学である。総数では、5割強がアメリカへの留学となっている。

北米においては、語学留学（3ヵ月未満）とその他（アメリカの場合、ワーキングホリデー制度が存在しないため、短期インターンシップ・ボランティアもしくは中高生向けサマープログラム等）といった、短期の留学プログラムが伸びている。中学・高校留学も、学生数は少ないながら伸びを示している。語学留学（3ヵ月以上）と大学学部留学（学位目的以外）が2013年度に減少傾向に転じているのは、国内大学による留学プログラムが充実してきたことによる影響であると考えられる。特に日本の大学との間で学生交流協定プログラムを多く持つアメリカでは、この傾向が顕著といえよう。大学院留学は微減している。

種別・目的	2011年度		2012年度		2013年度		[参考] アメリカ 2013年度※	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
語学留学（3ヵ月未満）	5,734	46.0%	6,271	45.5%	6,970	45.9%	3,253	46.7%
語学留学（3ヵ月以上）	2,142	17.2%	2,420	17.6%	2,244	14.8%	1,049	46.7%
専門学校・各種学校等	63	0.5%	68	0.5%	118	0.8%	104	88.1%
大学学部課程（学位目的以外）	294	2.4%	361	2.6%	266	1.8%	265	99.6%
大学学部課程（学位取得目的）	369	3.0%	406	2.9%	417	2.7%	390	93.5%
大学院課程	262	2.1%	255	1.9%	246	1.6%	244	99.2%
中学・高校留学	524	4.2%	590	4.3%	780	5.1%	426	54.6%
その他（ワーキングホリデー等）	3,066	24.6%	3,412	24.8%	4,129	27.2%	2,630	63.7%
合計	12,454	100.0%	13,783	100.0%	15,170	100.0%	8,361	55.1%

表9 北米留学の種別・目的別内訳

※2013年度のアメリカの留学者数と、その北米全体に対する割合

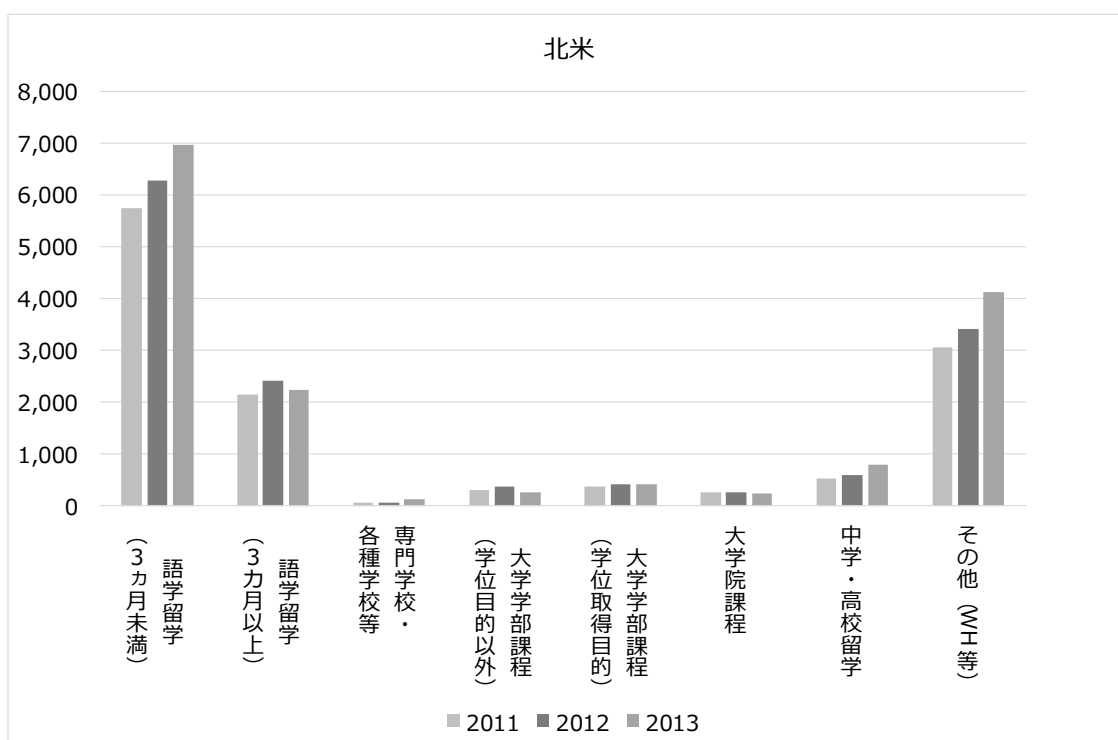


図5 北米留学の種別・目的別内訳

### 2.2.3. オセアニア

オセアニアへの留学者数を種別・目的別に集計したものが表10(図6)である。全体としては、3カ月未満の語学留学が4割強を占め、それに3割程度のその他(ワーキングホリデー等)と1割程度の3カ月以上の語学留学が続く。中学・高校留学を除くと、7割以上がオーストラリアへの留学で、残りがニュージーランドへの留学である。しかしながら、中学・高校留学ではニュージーランドの存在感が大きく(約60%)、オーストラリア留学の割合は40%程度である。総数では、7割強がオーストラリアへの留学となっている。

オセアニアでは、3カ月未満の語学留学と中学・高校留学が大きく伸びを示している一方で、3カ月以上の語学留学やその他(ワーキングホリデー等)に関しては横ばいである。大学学部課程、大学院留学は微増傾向にある。

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度		[参考] オーストラリア 2013 年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
語学留学 (3 ヶ月未満)	3,971	39.5%	4,894	42.6%	5,485	43.5%	4,316	78.7%
語学留学 (3 ヶ月以上)	1,127	11.2%	1,065	9.3%	1,084	8.6%	759	70.0%
専門学校・各種学校等	16	0.2%	27	0.2%	29	0.2%	21	72.4%
大学学部課程 (学位目的以外)	30	0.3%	49	0.4%	56	0.4%	56	100.0%
大学学部課程 (学位取得目的)	155	1.5%	169	1.5%	186	1.5%	132	71.0%
大学院課程	94	0.9%	109	0.9%	123	1.0%	116	94.3%
中学・高校留学	1,171	11.6%	1,484	12.9%	1,924	15.3%	783	40.7%
その他 (ワーキングホリデー等)	3,490	34.7%	3,695	32.2%	3,717	29.5%	2,709	72.9%
合計	10,054	100.0%	11,492	100.0%	12,604	100.0%	8,892	70.5%

表 10 オセアニア留学の種別・目的別内訳

※2013 年度のオーストラリアの留学者数と、そのオセアニア全体に対する割合

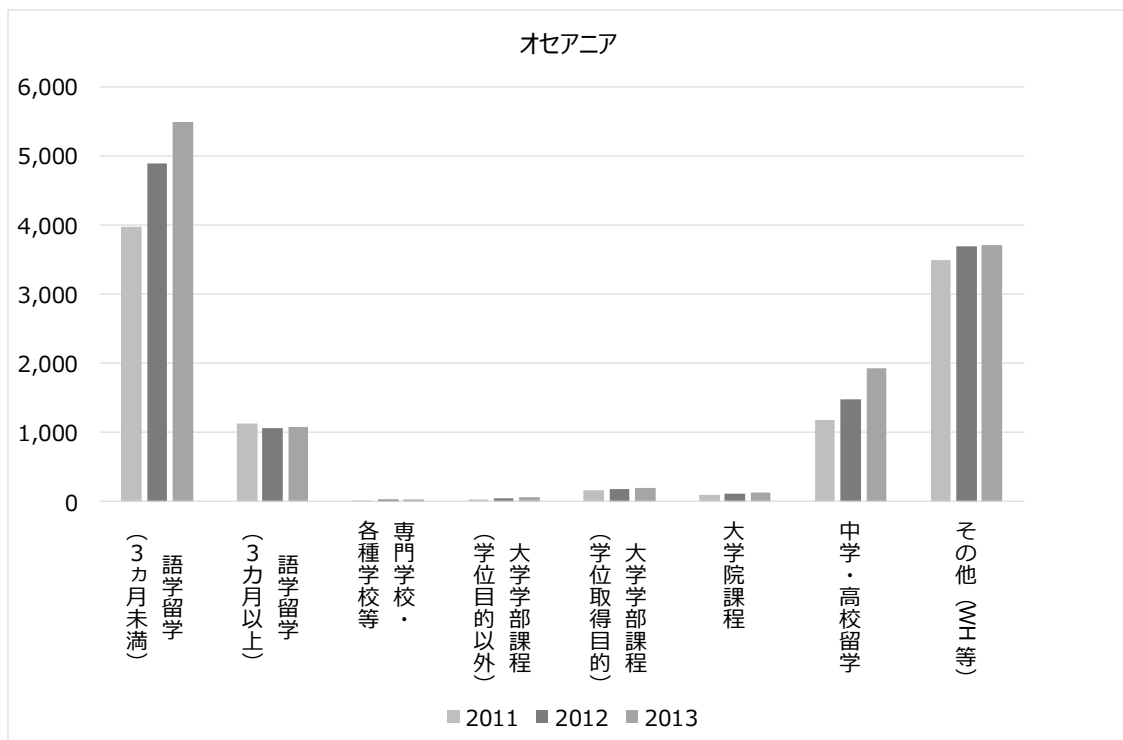


図 6 オセアニア留学の種別・目的別内訳

## 2.2.4. ヨーロッパ

ヨーロッパへの留学者数を種別・目的別に集計したものが表 11（図 7）である。3 か月未満の語学留学が全体の45%程度を占め、それに3割程度のその他（ワーキングホリデー等）と1～2割程度の3か月以上の語学留学が続く。専門学校等以外の留学種別において、約6割以上がイギリスへの留学であり、特に、大学学部課程は、その全数がイギリスで占められている。総数では、8割がイギリスへの留学となっている。

ヨーロッパでは、北米と同様に、語学留学（3か月未満）とその他（ワーキングホリデー等）が伸びている。

種別・目的	2011年度		2012年度		2013年度		[参考] イギリス 2013年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
語学留学（3か月未満）	1,597	46.3%	1,816	44.8%	2,161	46.0%	1,672	77.4%
語学留学（3か月以上）	579	16.8%	763	18.8%	702	14.9%	404	57.5%
専門学校・各種学校等	15	0.4%	13	0.3%	14	0.3%	1	7.1%
大学学部課程（学位目的以外）	101	2.9%	98	2.4%	87	1.9%	87	100.0%
大学学部課程（学位取得目的）	16	0.5%	19	0.5%	19	0.4%	19	100.0%
大学院課程	41	1.2%	60	1.5%	63	1.3%	40	63.5%
中学・高校留学	38	1.1%	33	0.8%	43	0.9%	28	65.1%
その他（ワーキングホリデー等）	1,064	30.8%	1,255	30.9%	1,610	34.3%	1,531	95.1%
合計	3,451	100.0%	4,057	100.0%	4,699	100.0%	3,782	80.5%

表 11 ヨーロッパ留学の種別・目的別内訳

※2013年度のイギリスの留学者数と、そのヨーロッパ全体に対する割合

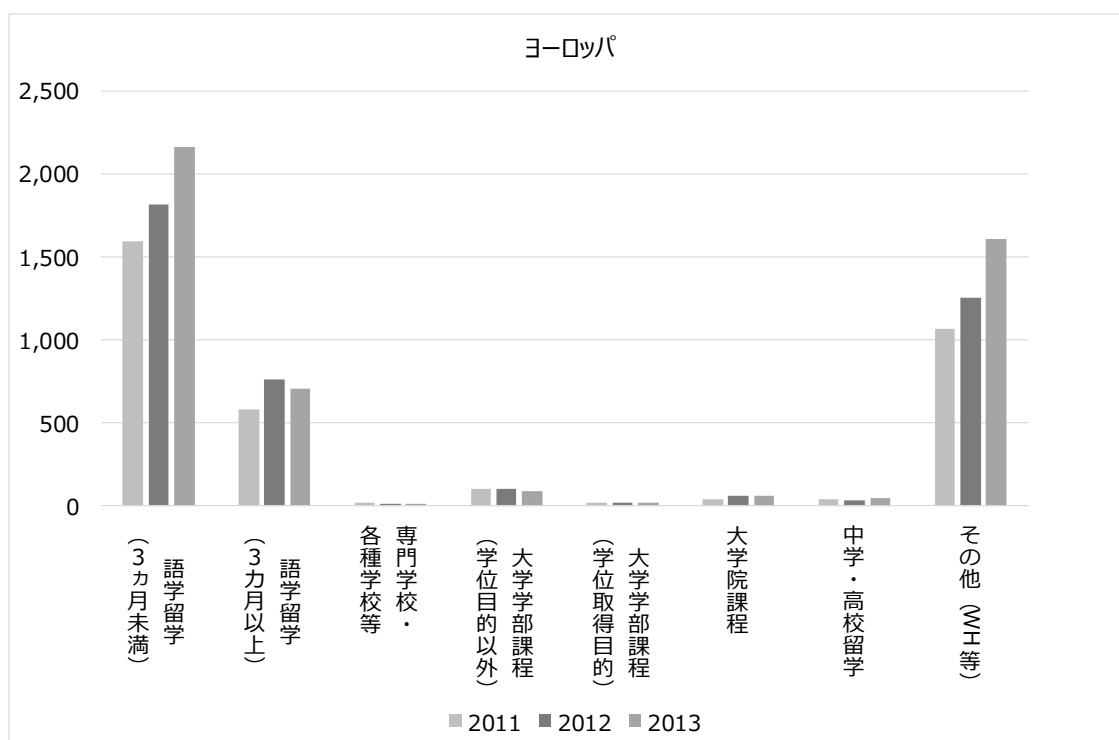


図 7 ヨーロッパ留学の種別・目的別内訳



### 2.2.5. アジア

アジアへの留学者数を種別・目的別に集計したものが表 12（図 8）である。3 カ月未満の語学留学が全体の 6 割程度を占め、それに 25%程度のその他（ワーキングホリデー等）と 1～2 割程度の 3 カ月以上の語学留学が続く。2013 年度、種別・目的別の 64%を占める 3 カ月未満の語学留学において、その 7 割強がフィリピンへの留学であり、近年同国が英語研修の留学先として大きな存在感を示していることは注目に値する。総数では、5 割強がフィリピンへの留学となっている。

アジア地域においては、専門学校等、大学学部課程、中学・高校への留学はほぼ皆無であり、語学留学及び教育機関へ入学しないタイプの留学（その他、ワーキングホリデー等）でほとんどすべてを占めている。アジア圏でのワーキングホリデーは一般的で無いため、その他（ワーキングホリデー等）は、ボランティア・インターンシップなどの短期海外体験型プログラムが多くを占めていると考えられる。短期留学の占める割合が高く、長期留学の留学先としてアジア圏はあまり選ばれていないという実態が浮かび上がる。

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度		[参考] フィリピン 2013 年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
語学留学（3 カ月未満）	1,167	55.8%	1,668	61.4%	1,763	63.7%	1,289	73.1%
語学留学（3 カ月以上）	398	19.0%	410	15.1%	306	11.1%	117	38.2%
専門学校・各種学校等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程（学位目的以外）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程（学位取得目的）	1	0.0%	0	0.0%	3	0.1%	0	0.0%
大学院課程	9	0.4%	9	0.3%	20	0.7%	0	0.0%
中学・高校留学	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
その他（ワーキングホリデー等）	517	24.7%	630	23.2%	675	24.4%	110	16.3%
合計	2,093	100.0%	2,718	100.0%	2,768	100.0%	1,516	54.8%

表 12 アジア留学の種別・目的別内訳

※2013 年度のフィリピンの留学者数と、そのアジア全体に対する割合

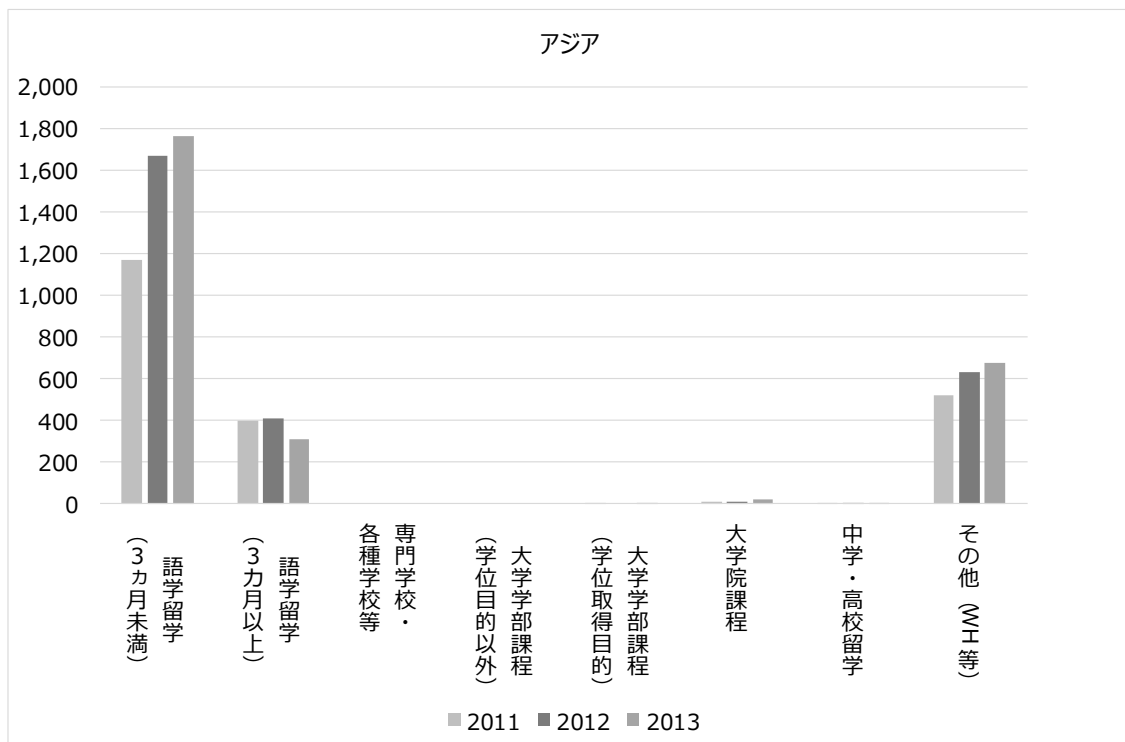


図 8 アジア留学の種別・目的別内訳

## 2.3. 英語圏と非英語圏

### 2.3.1. 英語圏と非英語圏の留学者総数

留学先国を英語圏と非英語圏に分類し、留学者数を集計した結果が表 13（図 9）である。地域別に集計した場合は、すべての地域において留学者数の伸びが見られたが、言語別で見ると、実際に留学者数が伸びているのは英語圏に限られることが見て取れる。また、非英語圏への留学は全体の 5%前後を占める程度であり、留学斡旋業界におけるマーケットはほぼすべて英語圏であることがわかる。

国名	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
英語圏	26,688	95.1%	30,140	94.0%	33,696	95.6%
非英語圏	1,364	4.9%	1,910	6.0%	1,545	4.4%
総計	28,052	100.0%	32,050	100.0%	35,241	100.0%

表 13 英語圏／非英語圏の留学者総数

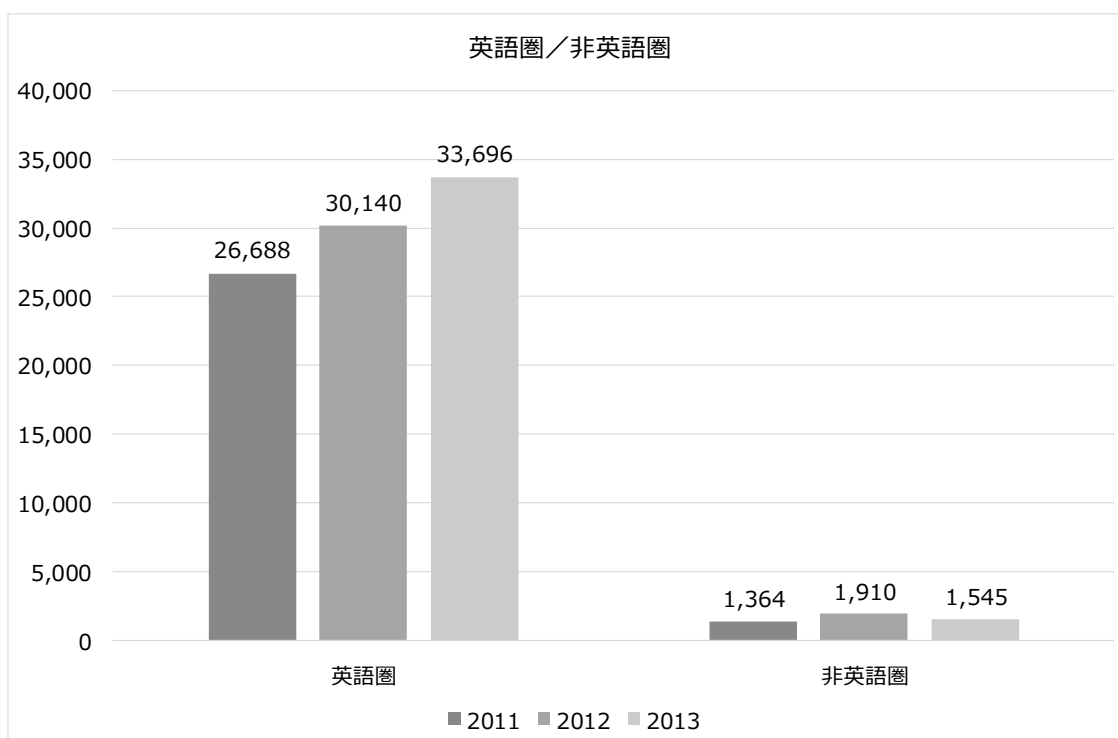


図 9 英語圏／非英語圏の留学者総数

### 2.3.2. 英語圏

英語圏への留学者の種別・目的別内訳を表14（図10）に示す。調査対象者の約95%が英語圏への留学であるため、2.1.2 種別・種別・目的別留学者総数にて示した傾向とほぼ同様である。全体の4割強を語学留学（3ヵ月未満）が占め、3割のその他（ワーキングホリデー等）と1割強の語学留学（3ヵ月以上）が続く。

種別・目的	2011年度		2012年度		2013年度	
語学留学（3ヵ月未満）	11,945	44.8%	13,722	45.5%	15,657	46.5%
語学留学（3ヵ月以上）	3,781	14.2%	4,107	13.6%	3,929	11.7%
専門学校・各種学校等	80	0.3%	96	0.3%	148	0.4%
大学学部課程（学位目的以外）	425	1.6%	508	1.7%	409	1.2%
大学学部課程（学位取得目的）	539	2.0%	593	2.0%	623	1.8%
大学院課程	388	1.5%	417	1.4%	422	1.3%
中学・高校留学	1,719	6.4%	2,094	6.9%	2,736	8.1%
その他（ワーキングホリデー等）	7,811	29.3%	8,603	28.5%	9,772	29.0%
合計	26,688	100.0%	30,140	100.0%	33,696	100.0%

表14 英語圏留学者の種別・目的別内訳

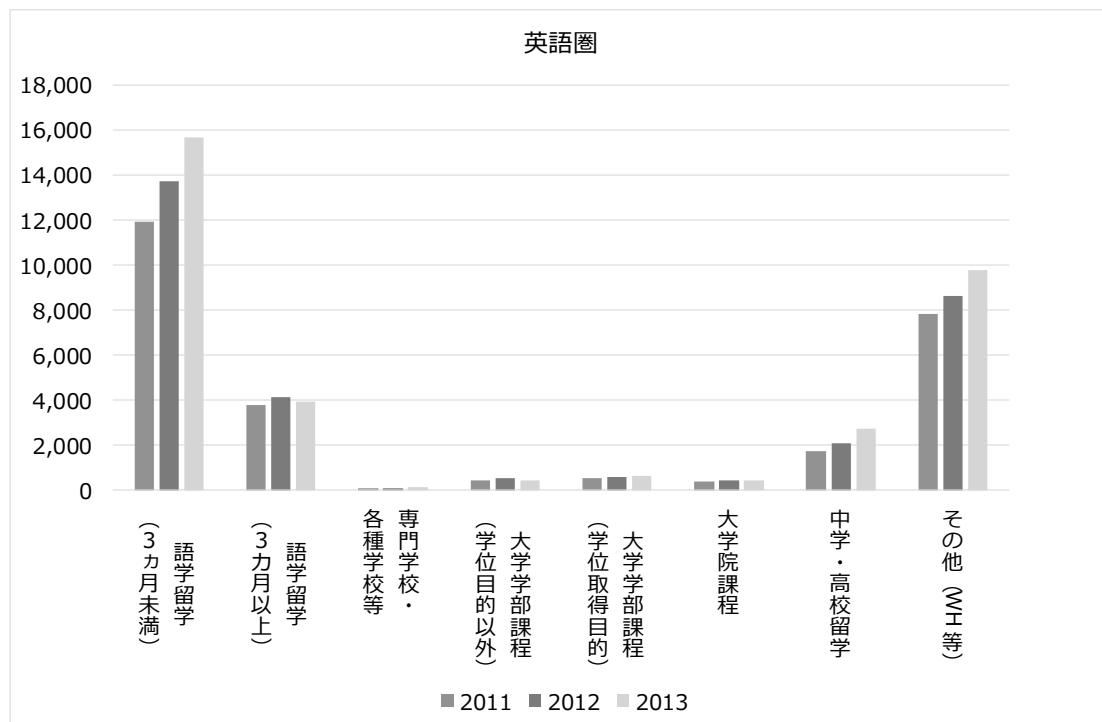


図10 英語圏留学者の種別・目的別内訳

### 2.3.3. 非英語圏

非英語圏への留学者の種別・目的別内訳を表 15（図 11）に示す。非英語圏においては中学・高校留学、専門学校等、大学学部課程、大学院は極めて少数であり、全体の 95%以上が語学留学（7 割）とその他のボランティア・インターンシップ・ワーキングホリデー等（約 25%）で占められている。

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学（3 カ月未満）	524	38.4%	927	48.5%	722	46.7%
語学留学（3 カ月以上）	465	34.1%	551	28.8%	407	26.3%
専門学校・各種学校等	14	1.0%	12	0.6%	13	0.8%
大学学部課程（学位目的以外）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程（学位取得目的）	2	0.1%	1	0.1%	2	0.1%
大学院課程	18	1.3%	16	0.8%	30	1.9%
中学・高校留学	15	1.1%	14	0.7%	12	0.8%
その他（ワーキングホリデー等）	326	23.9%	389	20.4%	359	23.2%
合計	1,364	100.0%	1,910	100.0%	1,545	100.0%

表 15 非英語圏留学者の種別・目的別内訳

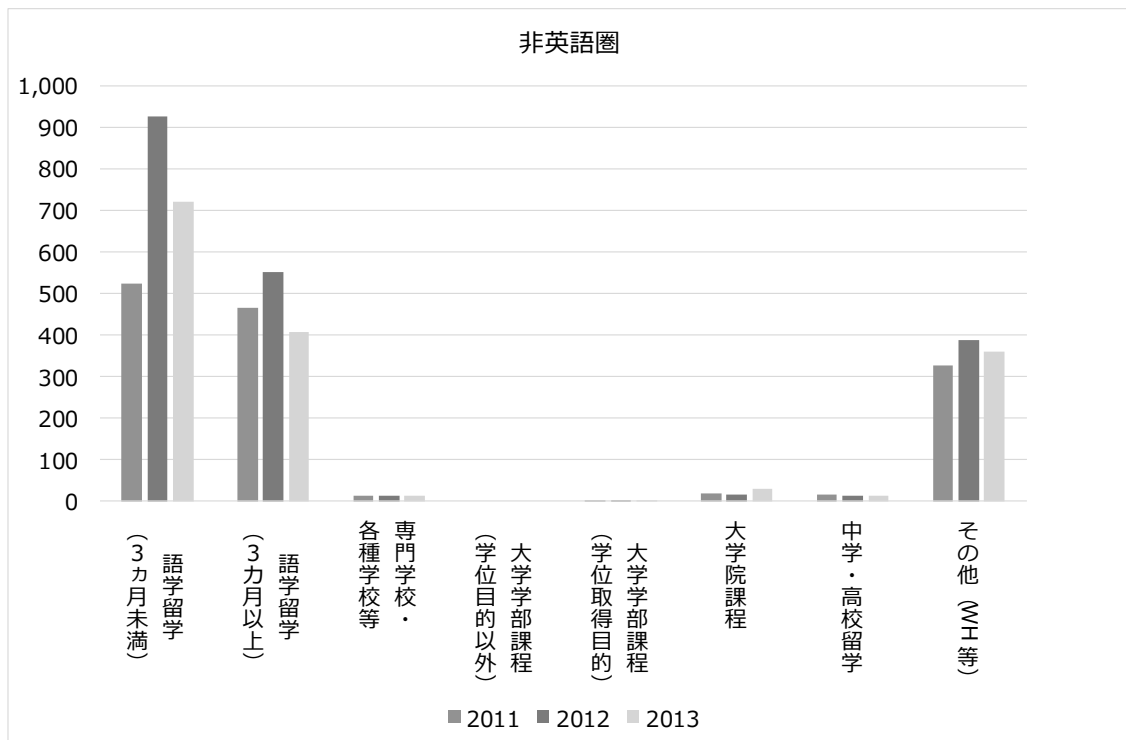


図 11 非英語圏留学者の種別・目的別内訳

## 2.4. 語学留学・その他（ワーキングホリデー等）と大学・大学院留学

### 2.4.1. 全体数

留学者のうち、語学学校への留学及びボランティア・インターンシップ・ワーキングホリデー等を含む体験型プログラムの総数並びに大学（学位取得目的か否かを問わず）及び大学院留学の総数を集計し、語学研修や海外体験を目的とした留学と高等教育機関での学修を目的とした留学とを比較した結果を表 16（図 12）に示す。

留学斡旋事業者が取り扱う全留学者数の 95%は語学留学や海外体験プログラム・ワーキングホリデー等であり、年々その数は伸びている。一方で大学・大学院への留学は全体の 5%程度であり、その数は 2011 年度から 2012 年度にかけては 10%程度伸びたものの、2013 年度では前年を下回っている。

国名	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学・その他（ワーキングホリデー等）	24,852	94.8%	28,299	94.9%	30,846	95.4%
大学・大学院留学	1,372	5.2%	1,535	5.1%	1,486	4.6%
合計	26,224	100.0%	29,834	100.0%	32,332	100.0%

表 16 語学留学・その他（ワーキングホリデー等）／大学・大学院留学

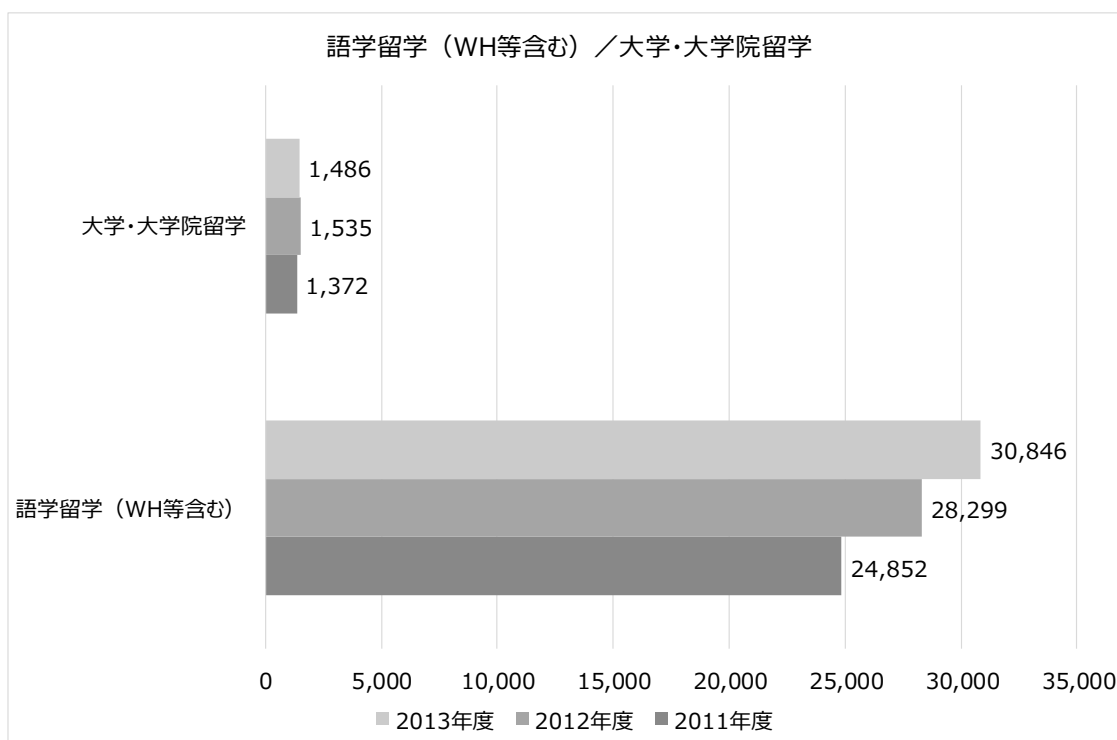


図 12 語学留学・その他（ワーキングホリデー等）／大学・大学院留学

### 2.4.2. 語学留学・その他（ワーキングホリデー等）

語学留学とボランティア・インターンシップ・ワーキングホリデー等を含む体験型プログラムを国別に集計した結果を表 17（図 13）に示す。語学留学が全体の 95%を占めることから、2.1.1 国別留学者総数とほぼ同じ傾向を示す結果となった。全体のうち、オーストラリア、アメリカ、カナダがそれぞれ 20%から 25%程度のシェアを分け合っており、この 3 カ国で 7

割近くを占める。

全般的に増加傾向にあるが、特にアメリカ（11年度から13年度で37.9%増）、ニュージーランド（同期間で41.2%増）、フィリピン（同期間で59.4%増）は全体の増加率（同期間で24.1%増）を上回るペースで増えており、シェアを伸ばしている。特にフィリピンが近年英語研修の留学先として大幅に増加している点は注目に値する。

国名	2011年度		2012年度		2013年度	
オーストラリア	6,815	27.4%	7,473	26.4%	7,784	25.2%
アメリカ	5,026	20.2%	6,026	21.3%	6,932	22.5%
カナダ	5,916	23.8%	6,077	21.5%	6,410	20.8%
イギリス	2,614	10.5%	2,952	10.4%	3,607	11.7%
ニュージーランド	1,772	7.1%	2,179	7.7%	2,502	8.1%
フィリピン	951	3.8%	1,176	4.2%	1,516	4.9%
フランス	205	0.8%	297	1.0%	278	0.9%
韓国	169	0.7%	262	0.9%	255	0.8%
台湾	136	0.5%	195	0.7%	214	0.7%
中国	381	1.5%	546	1.9%	198	0.6%
その他	867	3.5%	1,116	3.9%	1,150	3.7%
合計	24,852	100.0%	28,299	100.0%	30,846	100.0%

表 17 語学留学・その他（ワーキングホリデー等）

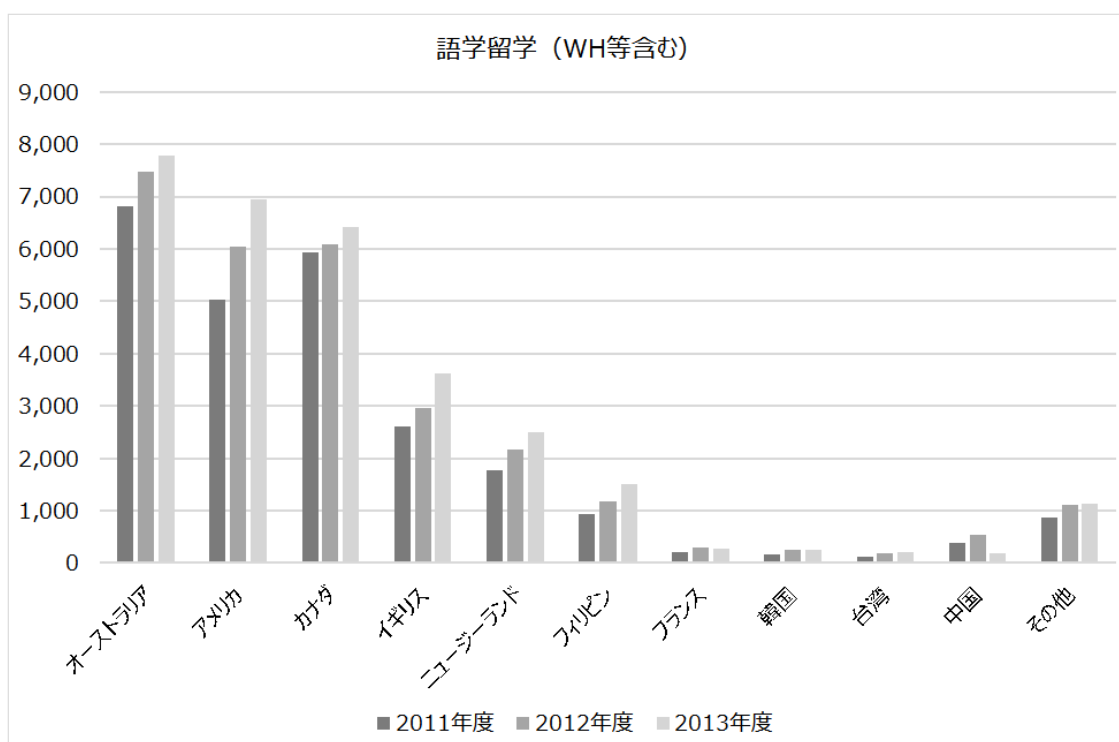


図 13 語学留学・その他（ワーキングホリデー等）

### 2.4.3. 大学・大学院留学

大学・大学院留学（学位取得目的か否かを問わず）のみを集計した結果を表 18（図 14）に示す。このセクターでは、アメリカのシェアが 6 割強と圧倒的に高く、2 割程度のオーストラリア及び 1 割程度のイギリスを合わせた 3 カ国で全体の 90%以上を占めている。

国名	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
アメリカ	899	65.5%	994	64.8%	899	60.5%
オーストラリア	210	15.3%	262	17.1%	304	20.5%
カナダ	26	1.9%	28	1.8%	30	2.0%
イギリス	140	10.2%	161	10.5%	146	9.8%
ニュージーランド	69	5.0%	65	4.2%	61	4.1%
フランス	8	0.6%	4	0.3%	5	0.3%
韓国	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
中国	1	0.1%	1	0.1%	8	0.5%
その他	19	1.4%	20	1.3%	32	2.2%
合計	1,372	100.0%	1,535	100.0%	1,486	100.0%

表 18 大学・大学院留学

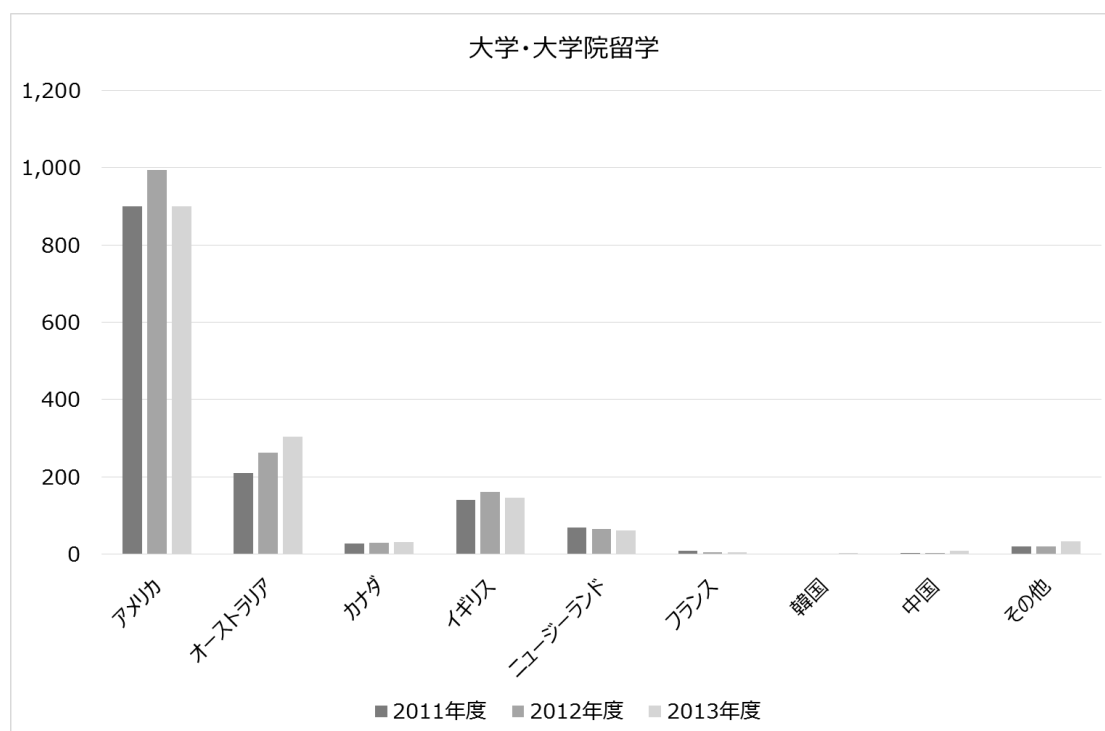


図 14 大学・大学院留学



### 3. まとめ

本調査により、日本国内の海外留学手続き代行事業者のサービスを利用した海外留学者の実態と動向がかなり明らかになった。調査結果のなかで主要なものや特徴的なものをまとめると以下の通りである（データは 2013 年度調査結果を参照）。

海外留学手続き代行事業を通しての留学者総数	35,241 人
地域別留学先	①北米(43.1%)、②オセアニア(35.8%)、③ヨーロッパ(13.3%)、④アジア(7.9%)
国別留学先上位	①オーストラリア(25.2%)、②アメリカ(23.7%)、③カナダ(19.3%)
英語圏への留学	95.6%
留学種別・目的別上位	①語学留学：3ヵ月未満(46.5%)、②ワーキングホリデー・ボランティア等その他(28.7%)、③語学留学：3ヵ月以上(12.3%)
大学・大学院留学（学位取得目的か否かを問わず）の合計による留学先上位	①アメリカ(60.5%)、②オーストラリア(20.5%)、③イギリス(9.8%)
語学留学（期間を問わず）とボランティア・インターンシップ・ワーキングホリデー等の合計による留学先上位	①オーストラリア(25.2%)、②アメリカ(22.5%)、③カナダ(20.8%)
3ヵ月未満の語学留学先上位	①オーストラリア(26.4%)、②カナダ(22.7%)、③アメリカ(19.9%)
3ヵ月以上の語学留学先上位	①カナダ(27.6%)、②アメリカ(24.2%)、③オーストラリア(17.5%)
専門学校・各種学校等の留学先上位	①アメリカ(64.6%)、②オーストラリア(13.0%)、③カナダ(8.7%)
大学学部課程（学位目的）上位	①アメリカ(62.4%)、②オーストラリア(21.1%)、③ニュージーランド(8.6%)
大学学部課程（学位目的以外）上位	①アメリカ(64.8%)、②イギリス(21.3%)、③オーストラリア(13.7%)
大学院留学上位	①アメリカ(54.0%)、②オーストラリア(25.7%)、③イギリス(8.8%)
中学・高校留学上位	①ニュージーランド(41.5%)、②オーストラリア(28.5%)、③アメリカ(15.5%)
ボランティア・インターンシップ・ワーキングホリデー等上位	①オーストラリア(26.7%)、②アメリカ(26.0%)、③イギリス(15.1%)
フィリピン	アジア最大の留学先(全体で 6 位)。英語研修先として近年大幅に増加

表 19 本調査における主要な結果のまとめ（2013 年度データ）

以上の通り、今回の調査により、留学全斡旋業者を通しての海外留学の全体像が見えてきた。英語圏への留学がほとんどで（95.6%）、国別では、オーストラリアが全体の4分の1（25.2%）を占め、最大の受入れ国となっている。語学留学（3か月未満と3か月以上を合わせて）が6割近く（58.8%）に上り、これにボランティア・インターンシップ・ワーキングホリデーなどアクティビティ・ベースの留学の3割（28.7%）が加わると、全体の9割近くに達する。

国別の特徴を見ると、アメリカは大学（学部）・大学院の留学並びに専門学校・各種学校等への留学で、オーストラリアとカナダは語学留学で、ニュージーランドは中学・高校の留学で、それぞれ多くの日本人留学生を受入れている。近年、アジアへの留学が注目されているが、留学斡旋事業者を活用した留学では、まだ全体の8%程度を占めるに留まっている。しかしながら、フィリピンは、語学留学（英語研修）を中心に、2011年度から2013年度の間に6割も留学者数が増加している点は注目すべきであろう。

今回の調査結果は、高等教育関係者がよく目にする海外留学に関する統計資料と異なった面を浮き彫りにし、海外留学のすそ野の広さを提示した。この種の調査が今後も継続され、さらに多くの海外留学手続き代行事業者が調査に参加し、年代別、性別、都道府県別、職業別などを含め、より精緻な海外留学者に関するデータが把握できるようになることを期待したい。それにより、日本人の海外留学の動向と潮流に関するデータがより正確に把握できるようになると共に、国際機関を中心に、世界各国で国境を越えて教育を受ける人たちの流動性をできるだけ正確に把握しようとしている取組みにも寄与することになる。

最後に、この調査にご協力いただいた一般社団法人 JAOS 海外留学協議会及び同会加盟の海外留学手続き代行事業者の方々に深くお礼を申し上げます。

一橋大学国際教育センター

太田 浩

## 4. Appendix

### 4.1. 国別留学者数

#### 4.1.1. オーストラリア

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学 (3 カ月未満)	3,388	45.1%	3,917	47.0%	4,316	48.5%
語学留学 (3 カ月以上)	784	10.4%	782	9.4%	759	8.5%
専門学校・各種学校等	10	0.1%	17	0.2%	21	0.2%
大学学部課程 (学位目的以外)	30	0.4%	47	0.6%	56	0.6%
大学学部課程 (学位取得目的)	94	1.3%	115	1.4%	132	1.5%
大学院課程	86	1.1%	100	1.2%	116	1.3%
中学・高校留学	475	6.3%	574	6.9%	783	8.8%
その他 (ワーキングホリデー等)	2,643	35.2%	2,774	33.3%	2,709	30.5%
合計	7,510	100.0%	8,326	100.0%	8,892	100.0%

表 20 オーストラリア留学 種別・目的別留学者数

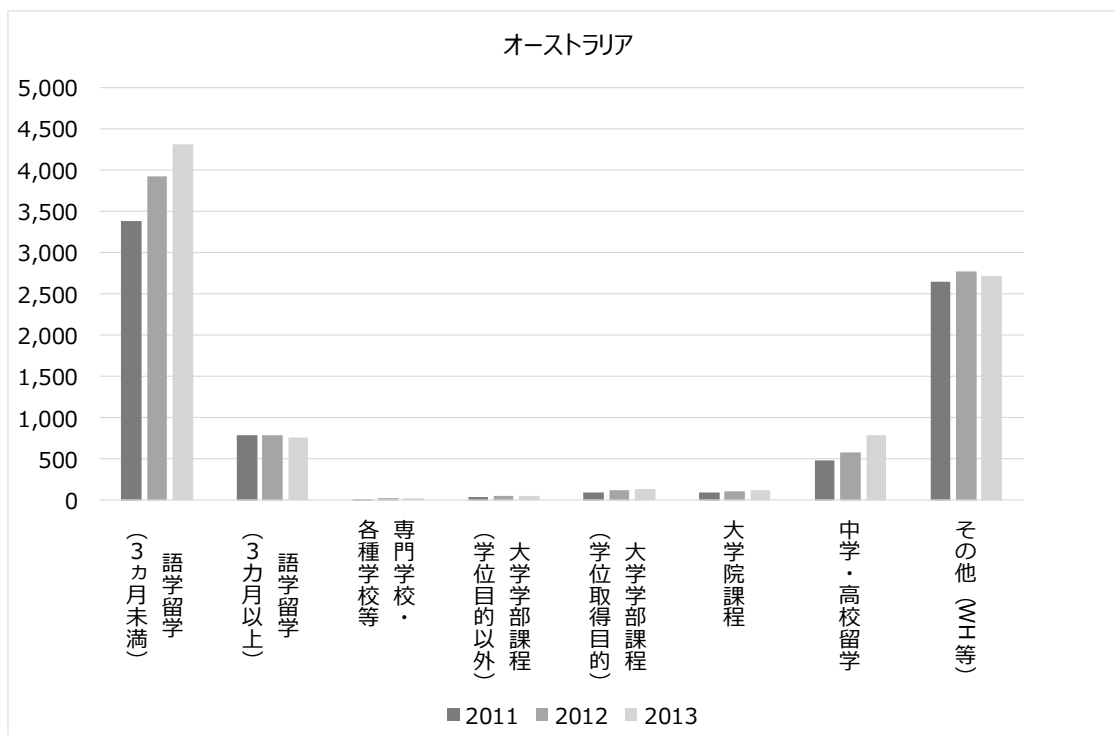


図 15 オーストラリア留学 種別・目的別留学者数

#### 4.1.2. アメリカ

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学 (3 ヶ月未満)	2,354	38.2%	2,637	36.1%	3,253	38.9%
語学留学 (3 ヶ月以上)	913	14.8%	1,102	15.1%	1,049	12.5%
専門学校・各種学校等	53	0.9%	47	0.6%	104	1.2%
大学学部課程 (学位目的以外)	290	4.7%	356	4.9%	265	3.2%
大学学部課程 (学位取得目的)	348	5.6%	384	5.3%	390	4.7%
大学院課程	261	4.2%	254	3.5%	244	2.9%
中学・高校留学	190	3.1%	241	3.3%	426	5.1%
その他 (ワーキングホリデー等)	1,759	28.5%	2,287	31.3%	2,630	31.5%
合計	6,168	100.0%	7,308	100.0%	8,361	100.0%

表 21 アメリカ留学 種別・目的別留学者数

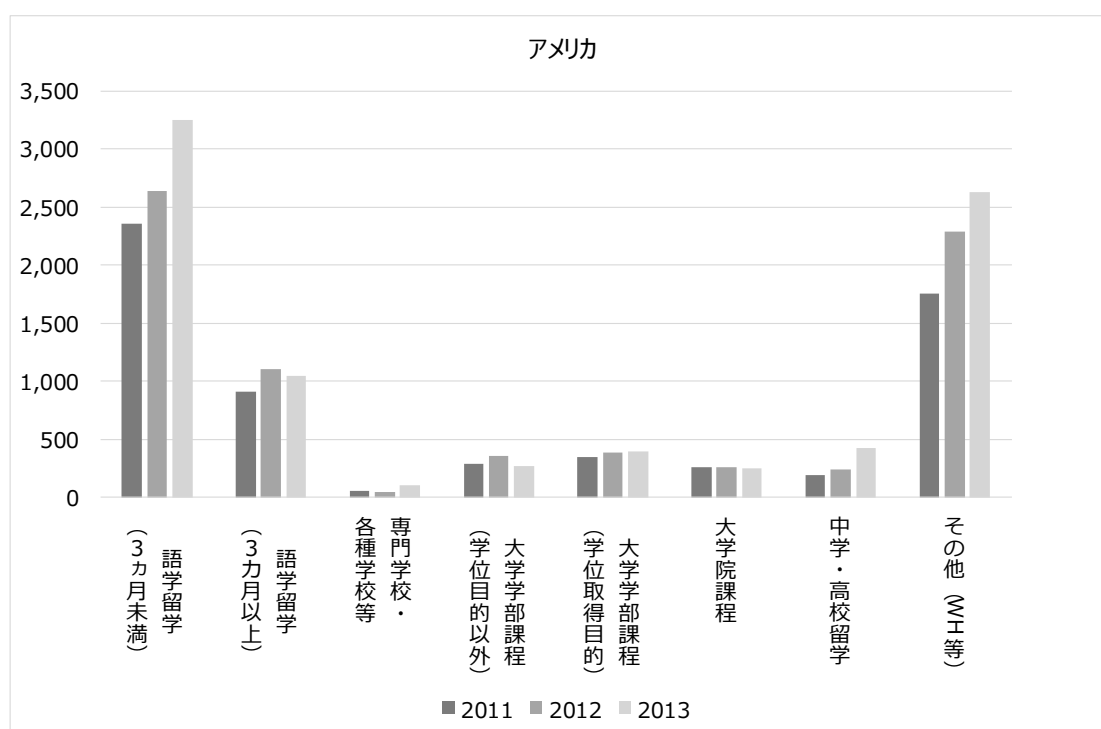


図 16 アメリカ留学 種別・目的別留学者数

### 4.1.3. カナダ

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学 (3 ヶ月未満)	3,380	53.8%	3,634	56.1%	3,716	54.6%
語学留学 (3 ヶ月以上)	1,229	19.6%	1,318	20.4%	1,195	17.6%
専門学校・各種学校等	10	0.2%	21	0.3%	14	0.2%
大学学部課程 (学位目的以外)	4	0.1%	5	0.1%	1	0.0%
大学学部課程 (学位取得目的)	21	0.3%	22	0.3%	27	0.4%
大学院課程	1	0.0%	1	0.0%	2	0.0%
中学・高校留学	334	5.3%	349	5.4%	354	5.2%
その他 (ワーキングホリデー等)	1,307	20.8%	1,125	17.4%	1,499	22.0%
合計	6,286	100.0%	6,475	100.0%	6,808	100.0%

表 22 カナダ留学 種別・目的別留学者数

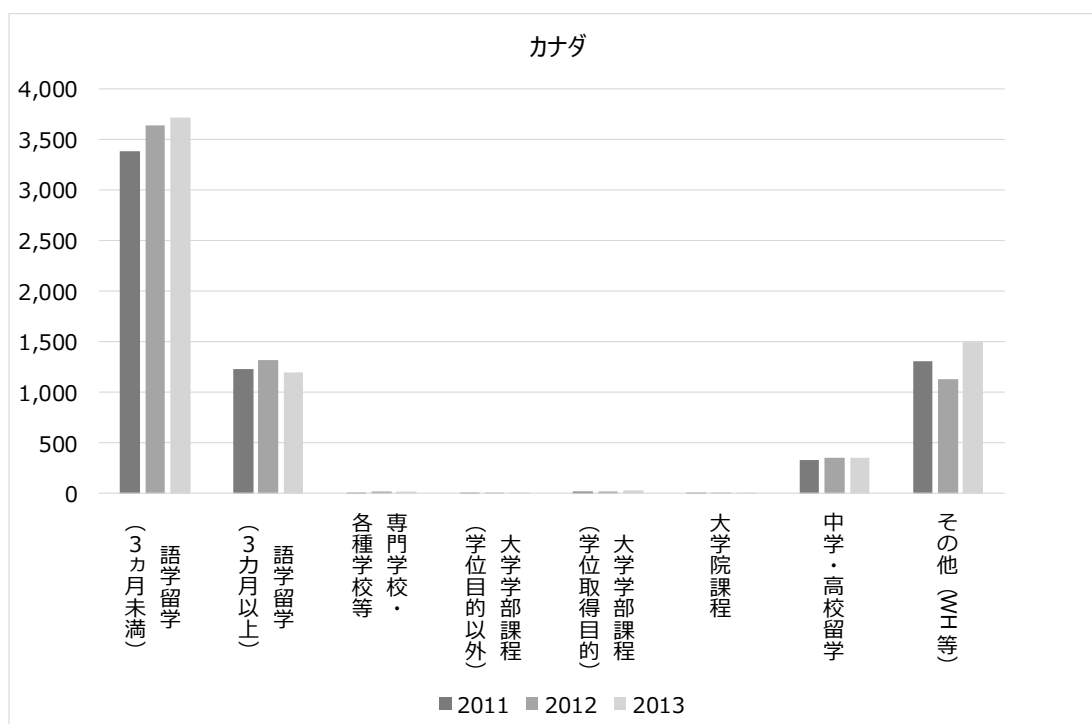


図 17 カナダ留学 種別・目的別留学者数

#### 4.1.4. イギリス

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
語学留学 (3 ヶ月未満)	1,228	44.2%	1,347	43.0%	1,672	44.2%
語学留学 (3 ヶ月以上)	396	14.3%	455	14.5%	404	10.7%
専門学校・各種学校等	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
大学学部課程 (学位目的以外)	101	3.6%	98	3.1%	87	2.3%
大学学部課程 (学位取得目的)	15	0.5%	18	0.6%	19	0.5%
大学院課程	24	0.9%	45	1.4%	40	1.1%
中学・高校留学	24	0.9%	18	0.6%	28	0.7%
その他 (ワーキングホリデー等)	990	35.6%	1,150	36.7%	1,531	40.5%
合計	2,778	100.0%	3,132	100.0%	3,782	100.0%

表 23 イギリス留学 種別・目的別留学者数

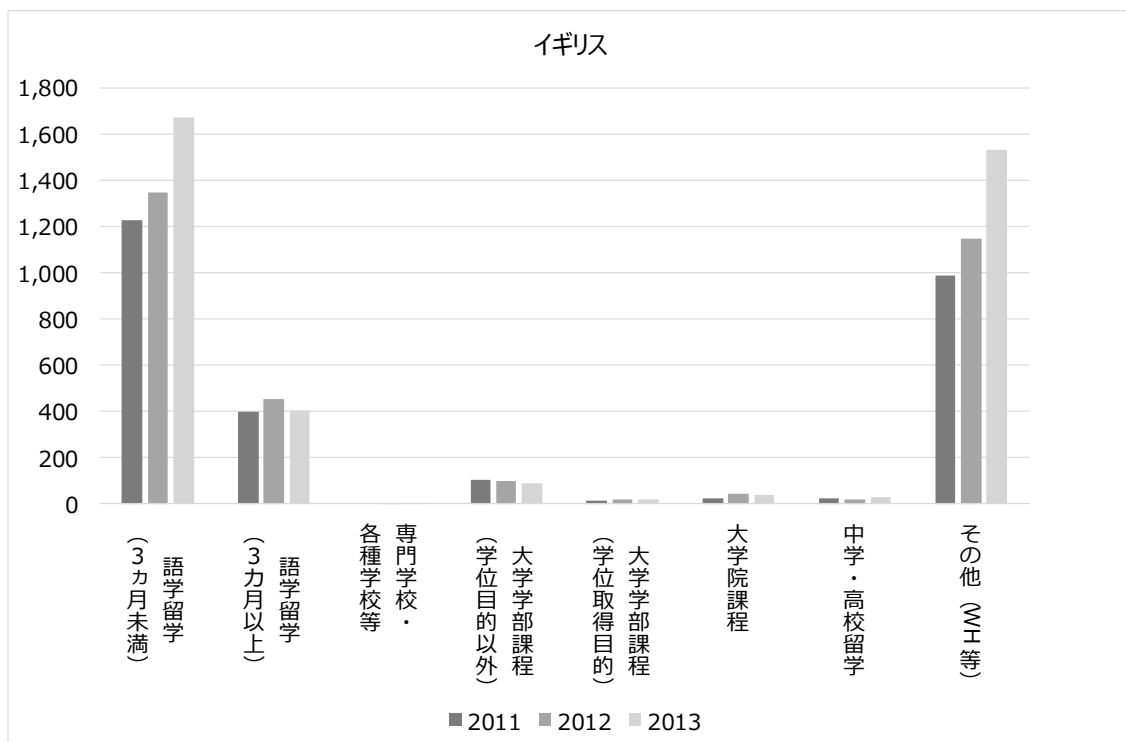


図 18 イギリス留学 種別・目的別留学者数

#### 4.1.5. ニュージーランド

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
語学留学 (3 ヶ月未満)	583	22.9%	975	30.8%	1,169	31.5%
語学留学 (3 ヶ月以上)	342	13.4%	283	8.9%	325	8.8%
専門学校・各種学校等	6	0.2%	10	0.3%	8	0.2%
大学学部課程 (学位目的以外)	0	0.0%	2	0.1%	0	0.0%
大学学部課程 (学位取得目的)	61	2.4%	54	1.7%	54	1.5%
大学院課程	8	0.3%	9	0.3%	7	0.2%
中学・高校留学	696	27.4%	910	28.8%	1,141	30.7%
その他 (ワーキングホリデー等)	847	33.3%	921	29.1%	1,008	27.2%
合計	2,543	100.0%	3,164	100.0%	3,712	100.0%

表 24 ニュージーランド留学 種別・目的別留学者数

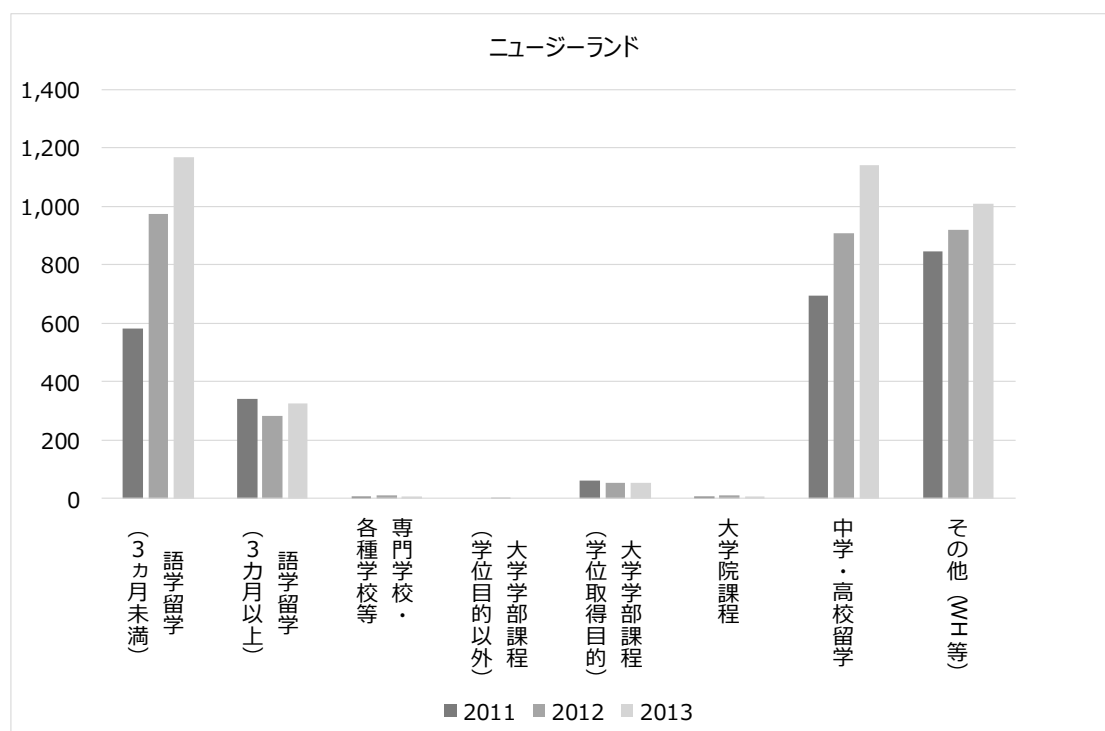


図 19 ニュージーランド留学 種別・目的別留学者数

#### 4.1.6. フィリピン

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学 (3 ヶ月未満)	860	90.4%	1,008	85.7%	1,289	85.0%
語学留学 (3 ヶ月以上)	41	4.3%	88	7.5%	117	7.7%
専門学校・各種学校等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位目的以外)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位取得目的)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学院課程	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中学・高校留学	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他 (ワーキングホリデー等)	50	5.3%	80	6.8%	110	7.3%
合計	951	100.0%	1,176	100.0%	1,516	100.0%

表 25 フィリピン留学 種別・目的別留学者数

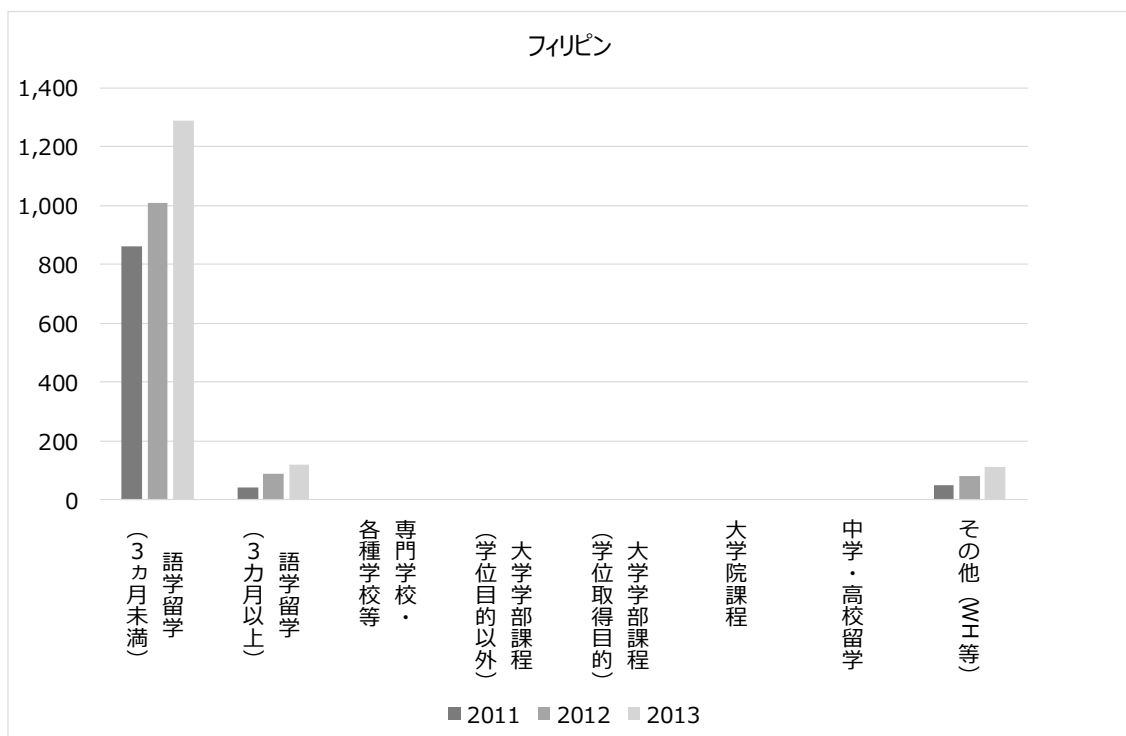


図 20 フィリピン留学 種別・目的別留学者数



#### 4.1.7. 中国

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学 (3 ヶ月未満)	109	28.5%	294	53.7%	155	75.2%
語学留学 (3 ヶ月以上)	268	70.2%	246	45.0%	43	20.9%
専門学校・各種学校等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位目的以外)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位取得目的)	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
大学院課程	1	0.3%	1	0.2%	7	3.4%
中学・高校留学	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他 (ワーキングホリデー等)	4	1.0%	6	1.1%	0	0.0%
合計	382	100.0%	547	100.0%	206	100.0%

表 26 中国留学 種別・目的別留学者数

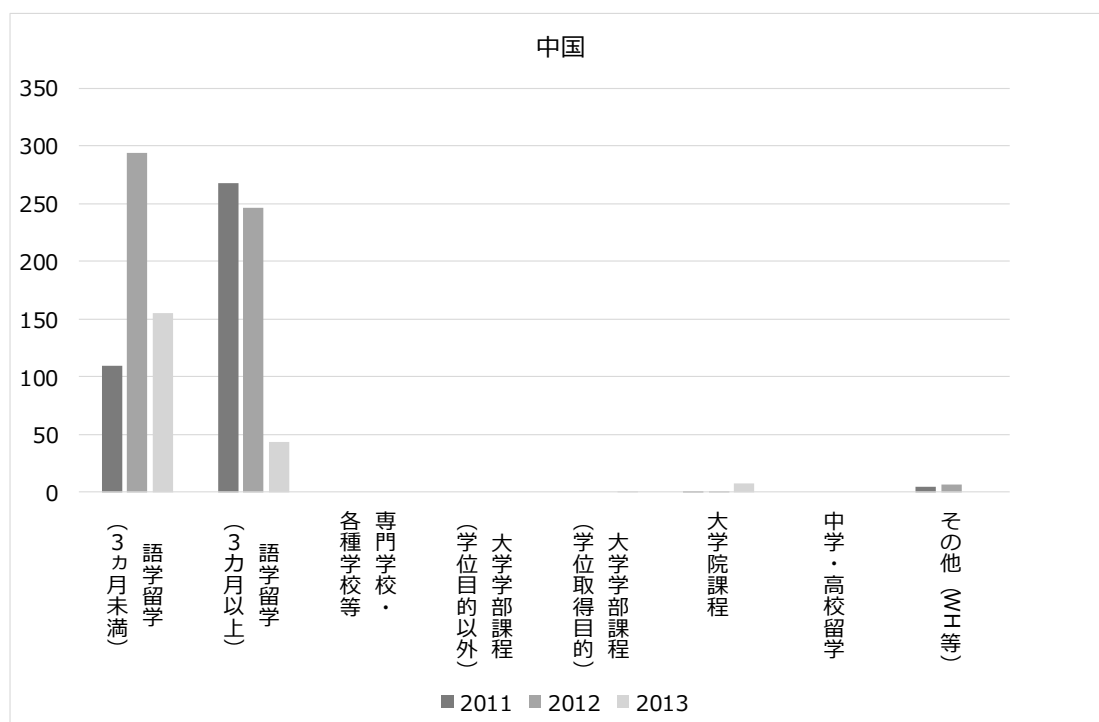


図 21 中国留学 種別・目的別留学者数

#### 4.1.8. フランス

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学 (3 ヶ月未満)	106	49.3%	123	40.9%	106	37.5%
語学留学 (3 ヶ月以上)	74	34.4%	160	53.2%	156	55.1%
専門学校・各種学校等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位目的以外)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位取得目的)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学院課程	8	3.7%	4	1.3%	5	1.8%
中学・高校留学	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
その他 (ワーキングホリデー等)	25	11.6%	14	4.7%	16	5.7%
合計	215	100.0%	301	100.0%	283	100.0%

表 27 フランス留学 種別・目的別留学者数

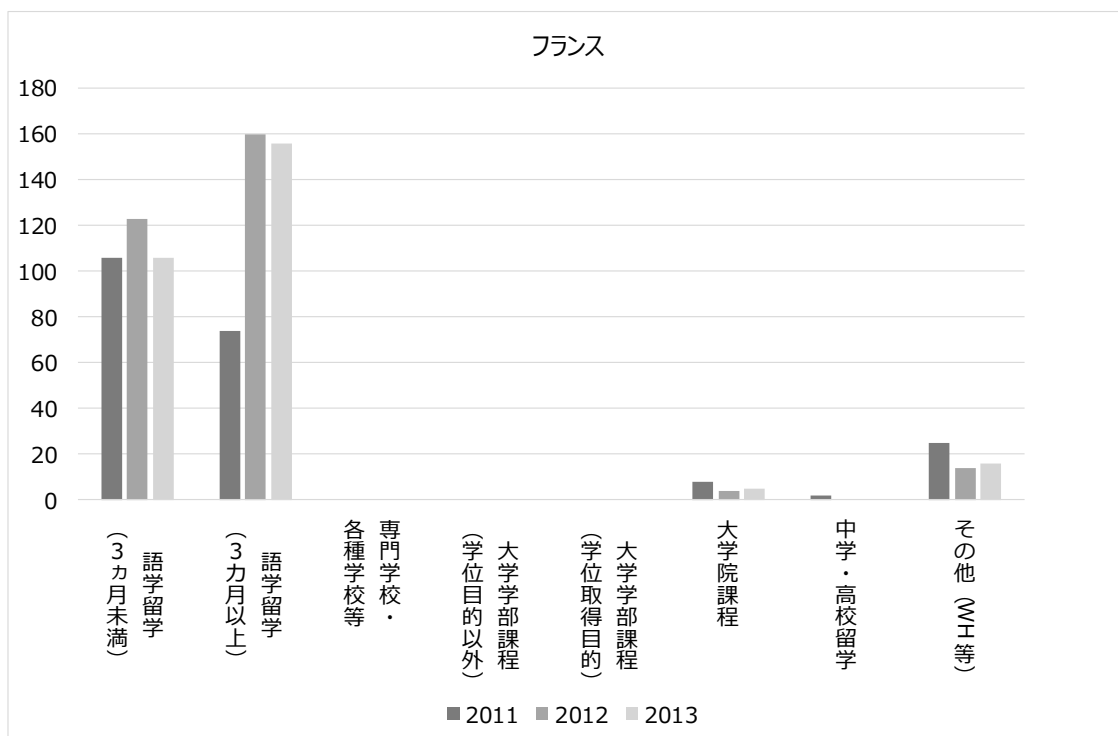


図 22 フランス留学 種別・目的別留学者数

#### 4.1.9. 韓国

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学 (3 ヶ月未満)	130	76.5%	215	81.7%	156	60.7%
語学留学 (3 ヶ月以上)	4	2.4%	7	2.7%	62	24.1%
専門学校・各種学校等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位目的以外)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位取得目的)	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%
大学院課程	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中学・高校留学	1	0.6%	1	0.4%	1	0.4%
その他 (ワーキングホリデー等)	35	20.6%	40	15.2%	37	14.4%
合計	170	100.0%	263	100.0%	257	100.0%

表 28 韓国留学 種別・目的別留学者数

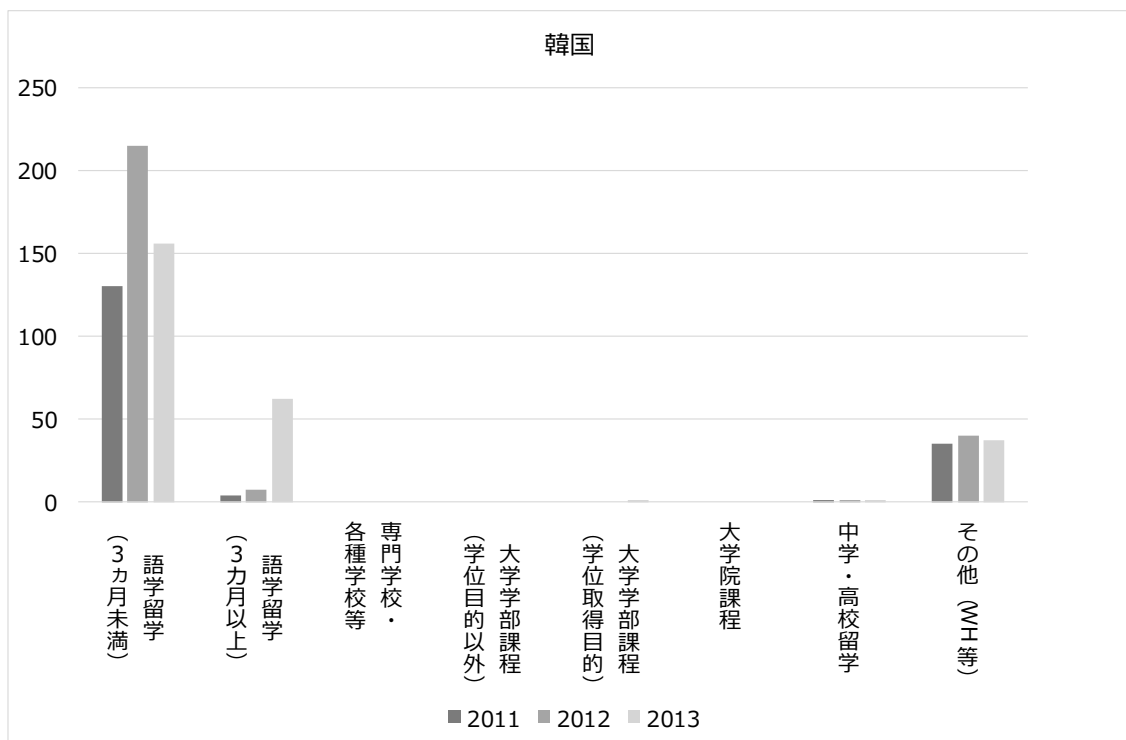


図 23 韓国留学 種別・目的別留学者数

#### 4.1.10. 台湾

種別・目的	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
語学留学 (3 ヶ月未満)	53	39.0%	129	66.2%	131	61.2%
語学留学 (3 ヶ月以上)	83	61.0%	66	33.8%	83	38.8%
専門学校・各種学校等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位目的以外)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程 (学位取得目的)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学院課程	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中学・高校留学	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他 (ワーキングホリデー等)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	136	100.0%	195	100.0%	214	100.0%

表 29 台湾留学 種別・目的別留学者数

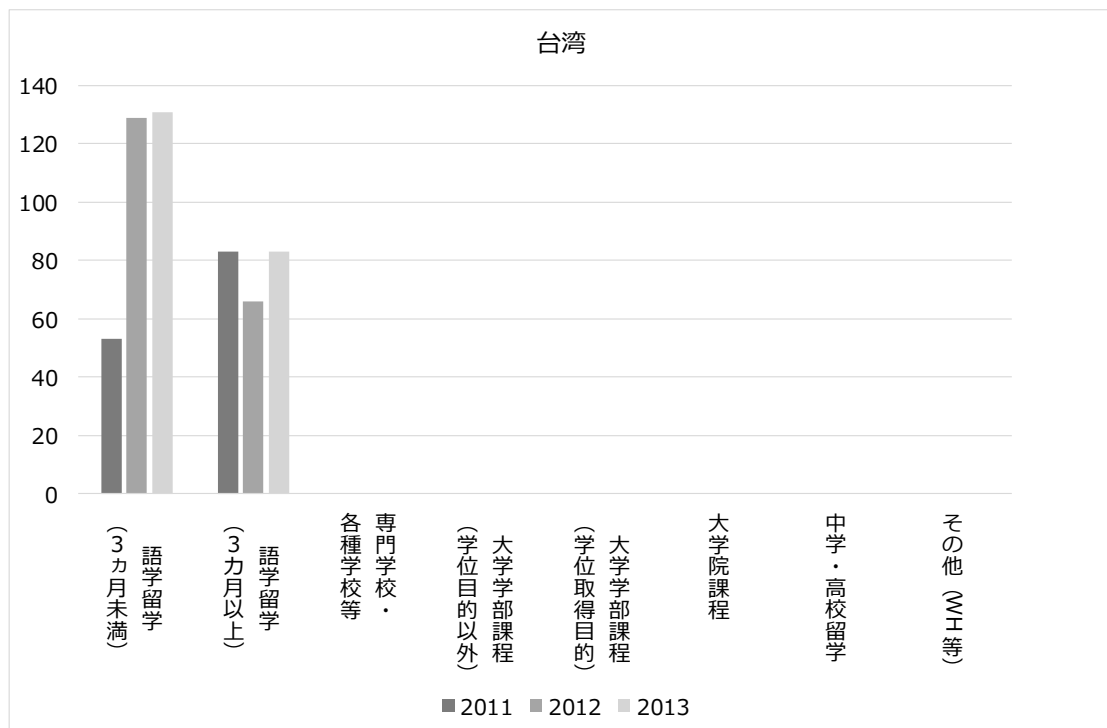


図 24 台湾留学 種別・目的別留学者数

#### 4.1.11. その他の国々

種別・目的	2011年度		2012年度		2013年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
語学留学（3ヵ月未満）	278	30.4%	370	31.8%	416	34.4%
語学留学（3ヵ月以上）	112	12.3%	151	13.0%	143	11.8%
専門学校・各種学校等	15	1.6%	12	1.0%	13	1.1%
大学学部課程（学位目的以外）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大学学部課程（学位取得目的）	2	0.2%	1	0.1%	1	0.1%
大学院課程	17	1.9%	19	1.6%	31	2.6%
中学・高校留学	12	1.3%	15	1.3%	15	1.2%
その他（ワーキングホリデー等）	477	52.2%	595	51.2%	591	48.8%
合計	913	100.0%	1,163	100.0%	1,210	100.0%

表 30 その他の国々 種別・目的別留学者数

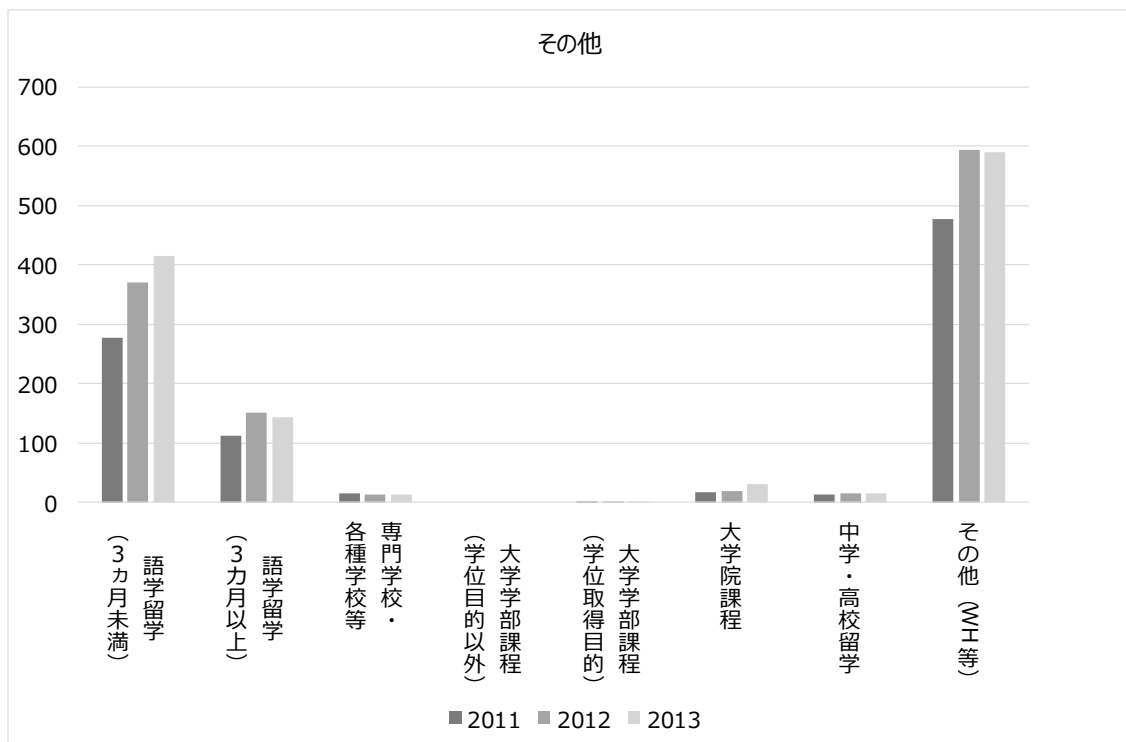


図 25 その他の国々 種別・目的別留学者数

## 4.2. 種別・目的別留学者数

### 4.2.1. 語学留学（3カ月未満）

国名	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
オーストラリア	3,388	27.2%	3,917	26.7%	4,316	26.4%
アメリカ	2,354	18.9%	2,637	18.0%	3,253	19.9%
カナダ	3,380	27.1%	3,634	24.8%	3,716	22.7%
イギリス	1,228	9.8%	1,347	9.2%	1,672	10.2%
ニュージーランド	583	4.7%	975	6.7%	1,169	7.1%
フィリピン	860	6.9%	1,008	6.9%	1,289	7.9%
中国	109	0.9%	294	2.0%	155	0.9%
フランス	106	0.9%	123	0.8%	106	0.6%
韓国	130	1.0%	215	1.5%	156	1.0%
台湾	53	0.4%	129	0.9%	131	0.8%
その他	278	2.2%	370	2.5%	416	2.5%
合計	12,469	100.0%	14,649	100.0%	16,379	100.0%

表 31 語学留学（3カ月未満）

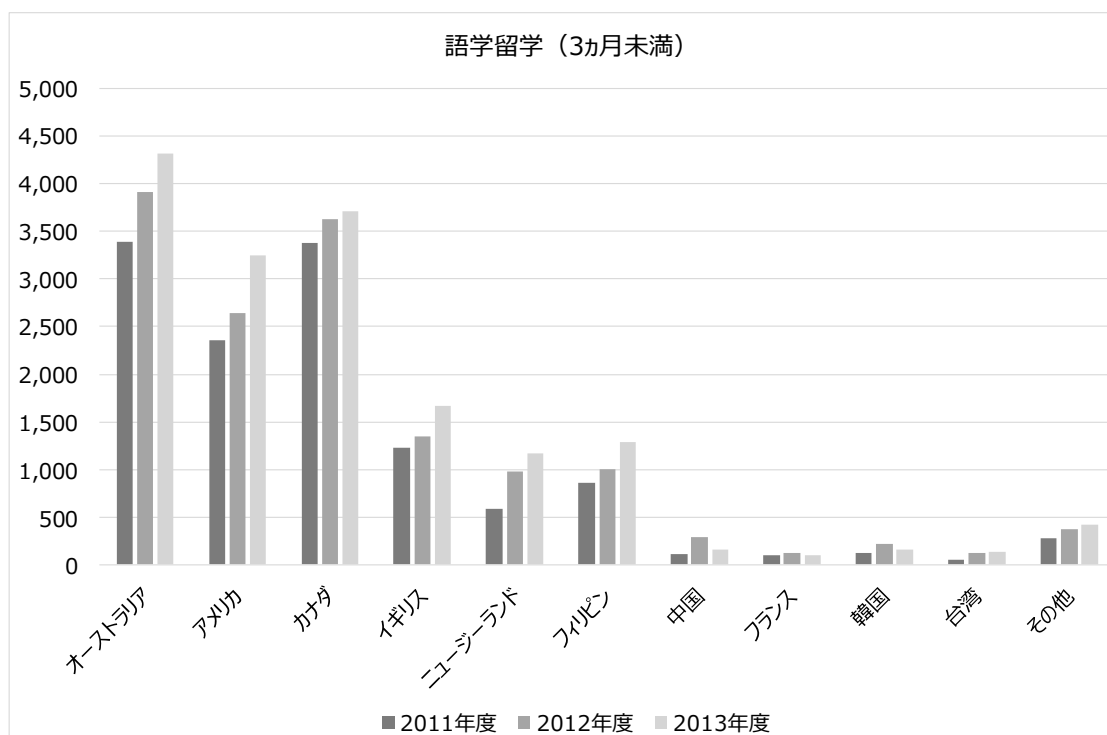


図 26 語学留学（3カ月未満）

#### 4.2.2. 語学留学（3ヵ月以上）

国名	2011年度		2012年度		2013年度	
オーストラリア	784	18.5%	782	16.8%	759	17.5%
アメリカ	913	21.5%	1,102	23.7%	1,049	24.2%
カナダ	1,229	28.9%	1,318	28.3%	1,195	27.6%
イギリス	396	9.3%	455	9.8%	404	9.3%
ニュージーランド	342	8.1%	283	6.1%	325	7.5%
フィリピン	41	1.0%	88	1.9%	117	2.7%
中国	268	6.3%	246	5.3%	43	1.0%
フランス	74	1.7%	160	3.4%	156	3.6%
韓国	4	0.1%	7	0.2%	62	1.4%
台湾	83	2.0%	66	1.4%	83	1.9%
その他	112	2.6%	151	3.2%	143	3.3%
合計	4,246	100.0%	4,658	100.0%	4,336	100.0%

表 32 語学留学（3ヵ月以上）

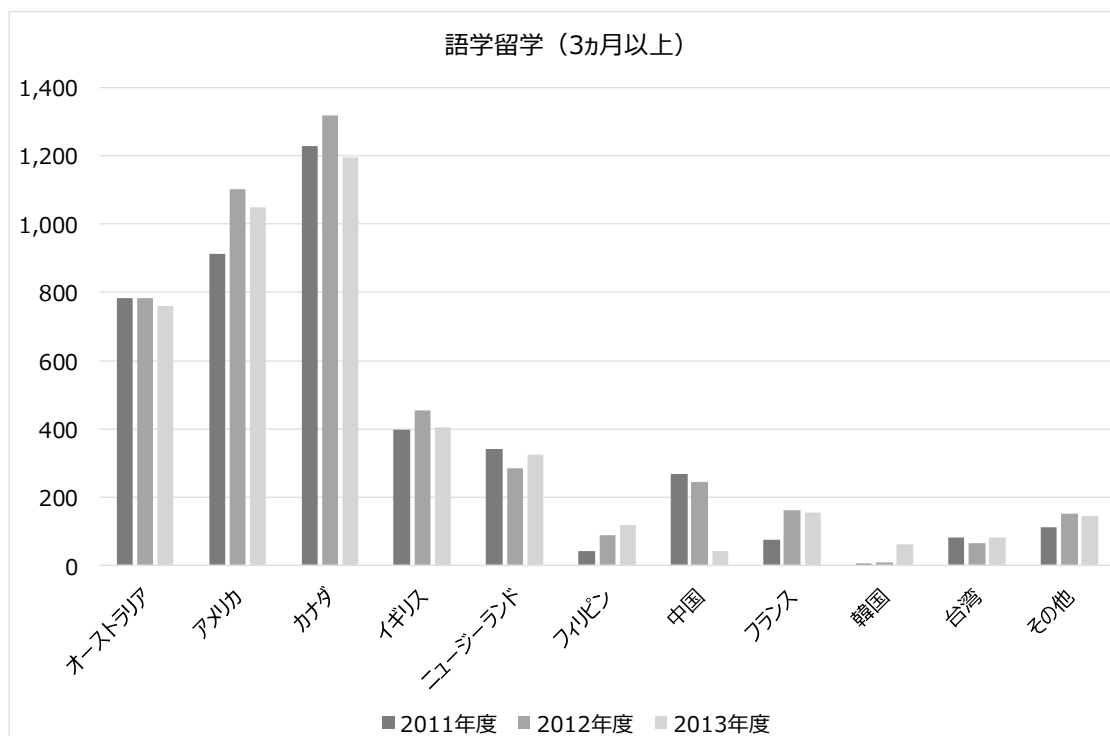


図 27 語学留学（3ヵ月以上）

#### 4.2.3. 専門学校・各種学校等

国名	2011年度		2012年度		2013年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
オーストラリア	10	10.6%	17	15.7%	21	13.0%
アメリカ	53	56.4%	47	43.5%	104	64.6%
カナダ	10	10.6%	21	19.4%	14	8.7%
イギリス	0	0.0%	1	0.9%	1	0.6%
ニュージーランド	6	6.4%	10	9.3%	8	5.0%
その他	15	16.0%	12	11.1%	13	8.1%
合計	94	100.0%	108	100.0%	161	100.0%

表 33 専門学校・各種学校等

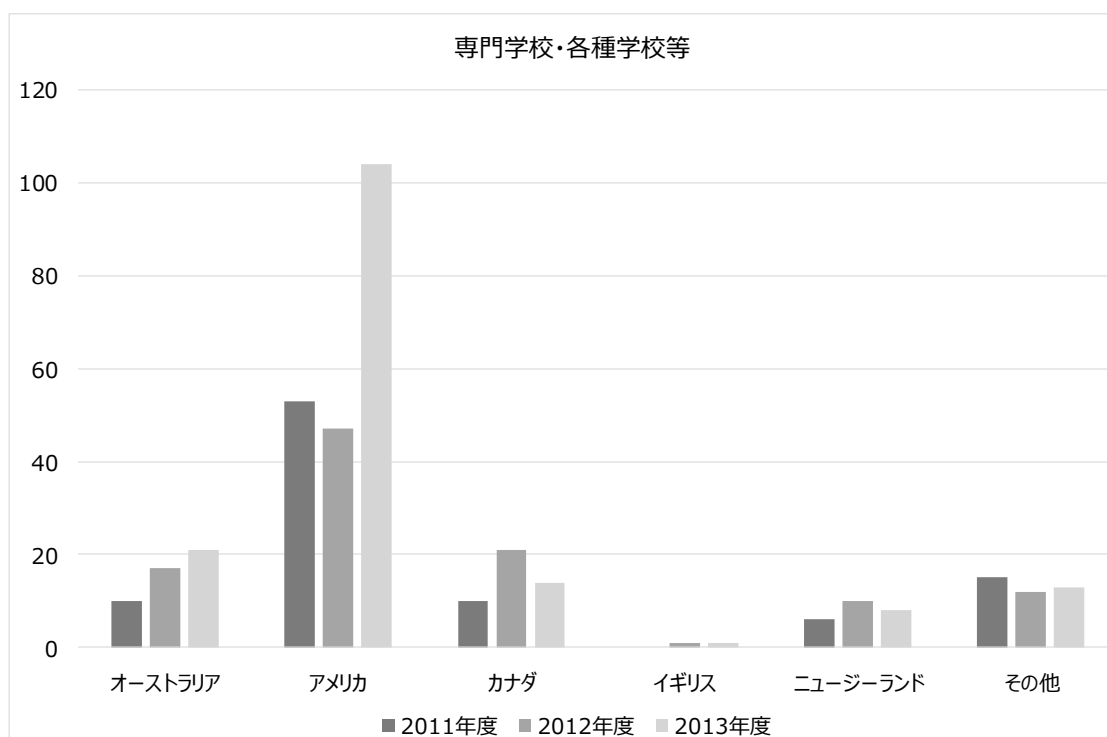


図 28 専門学校・各種学校等



#### 4.2.4. 大学学部課程（ファウンデーション含む）学位目的以外

国名	2011年度		2012年度		2013年度	
オーストラリア	30	7.1%	47	9.3%	56	13.7%
アメリカ	290	68.2%	356	70.1%	265	64.8%
カナダ	4	0.9%	5	1.0%	1	0.2%
イギリス	101	23.8%	98	19.3%	87	21.3%
ニュージーランド	0	0.0%	2	0.4%	0	0.0%
合計	425	100.0%	508	100.0%	409	100.0%

表 34 大学学部課程（ファウンデーション含む）学位目的以外

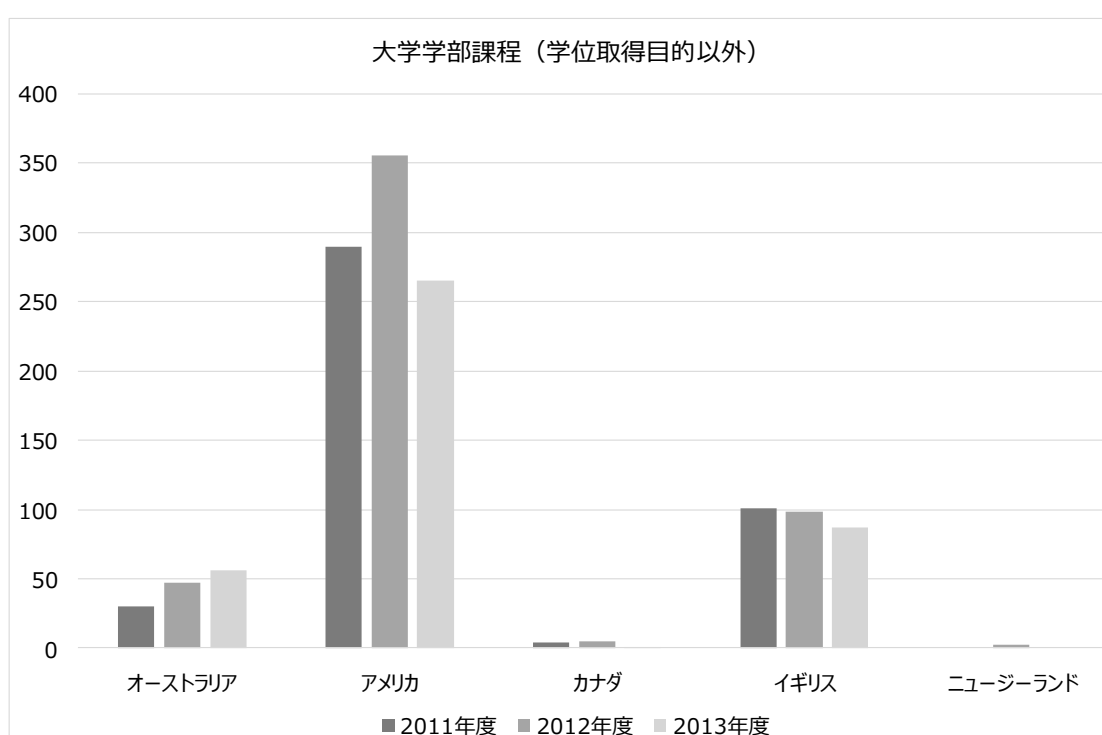


図 29 大学学部課程（ファウンデーション含む）学位目的以外

#### 4.2.5. 大学学部課程（ファウンデーション含む）学位取得目的

国名	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
オーストラリア	94	17.4%	115	19.4%	132	21.1%
アメリカ	348	64.3%	384	64.6%	390	62.4%
カナダ	21	3.9%	22	3.7%	27	4.3%
イギリス	15	2.8%	18	3.0%	19	3.0%
ニュージーランド	61	11.3%	54	9.1%	54	8.6%
中国	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
韓国	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
その他	2	0.4%	1	0.2%	1	0.2%
合計	541	100.0%	594	100.0%	625	100.0%

表 35 大学学部課程（ファウンデーション含む）学位取得目的

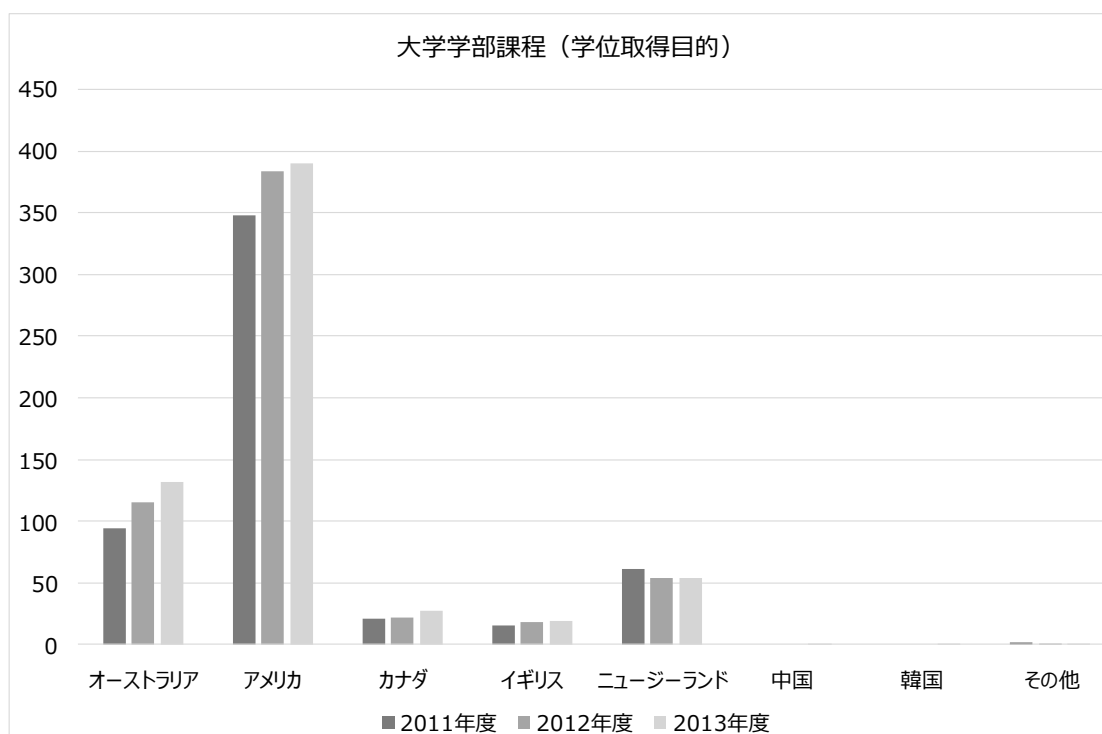


図 30 大学学部課程（ファウンデーション含む）学位取得目的

#### 4.2.6. 大学院／学位目的以外（休学留学・研究目的等）

国名	2011 年度		2012 年度		2013 年度	
オーストラリア	86	21.2%	100	23.1%	116	25.7%
アメリカ	261	64.3%	254	58.7%	244	54.0%
カナダ	1	0.2%	1	0.2%	2	0.4%
イギリス	24	5.9%	45	10.4%	40	8.8%
ニュージーランド	8	2.0%	9	2.1%	7	1.5%
中国	1	0.2%	1	0.2%	7	1.5%
フランス	8	2.0%	4	0.9%	5	1.1%
その他	17	4.2%	19	4.4%	31	6.9%
合計	406	100.0%	433	100.0%	452	100.0%

表 36 大学院／学位目的以外（休学留学・研究目的等）

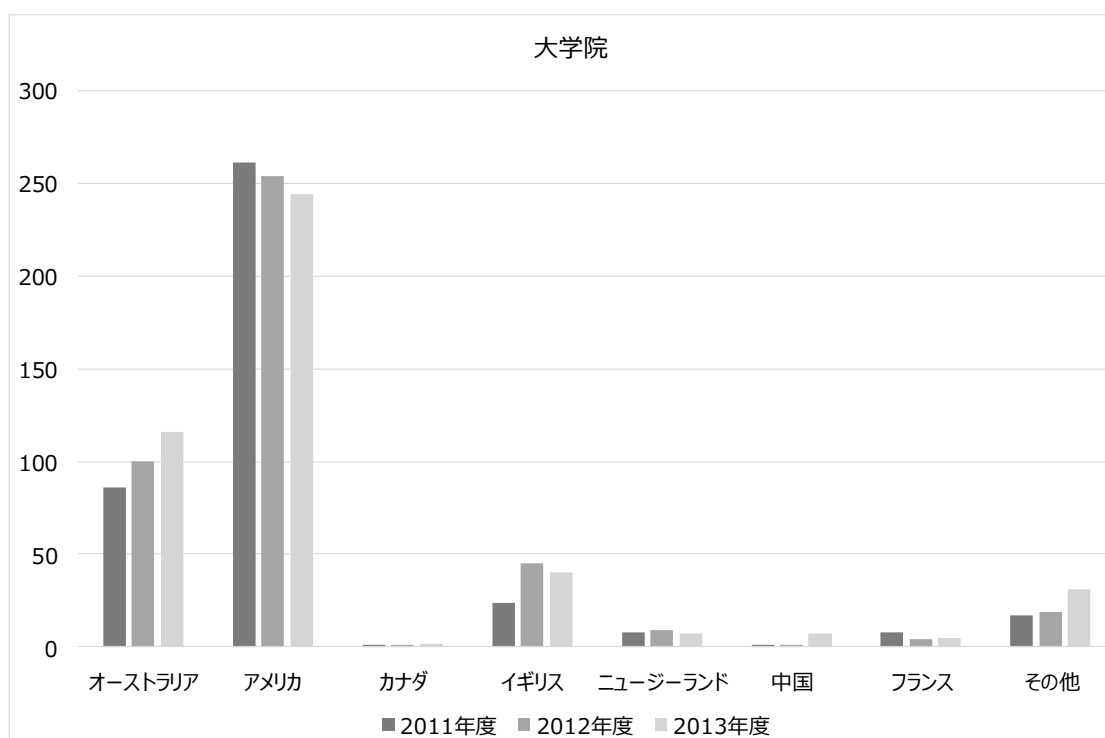


図 31 大学院／学位目的以外（休学留学・研究目的等）

#### 4.2.7. 中学・高校留学／交換&私費（語学研修のみは含まない）

国名	2011年度		2012年度		2013年度	
オーストラリア	475	27.4%	574	27.2%	783	28.5%
アメリカ	190	11.0%	241	11.4%	426	15.5%
カナダ	334	19.3%	349	16.6%	354	12.9%
イギリス	24	1.4%	18	0.9%	28	1.0%
ニュージーランド	696	40.1%	910	43.2%	1,141	41.5%
フランス	2	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
韓国	1	0.1%	1	0.0%	1	0.0%
その他	12	0.7%	15	0.7%	15	0.5%
合計	1,734	100.0%	2,108	100.0%	2,748	100.0%

表 37 中学・高校留学／交換&私費（語学研修のみは含まない）

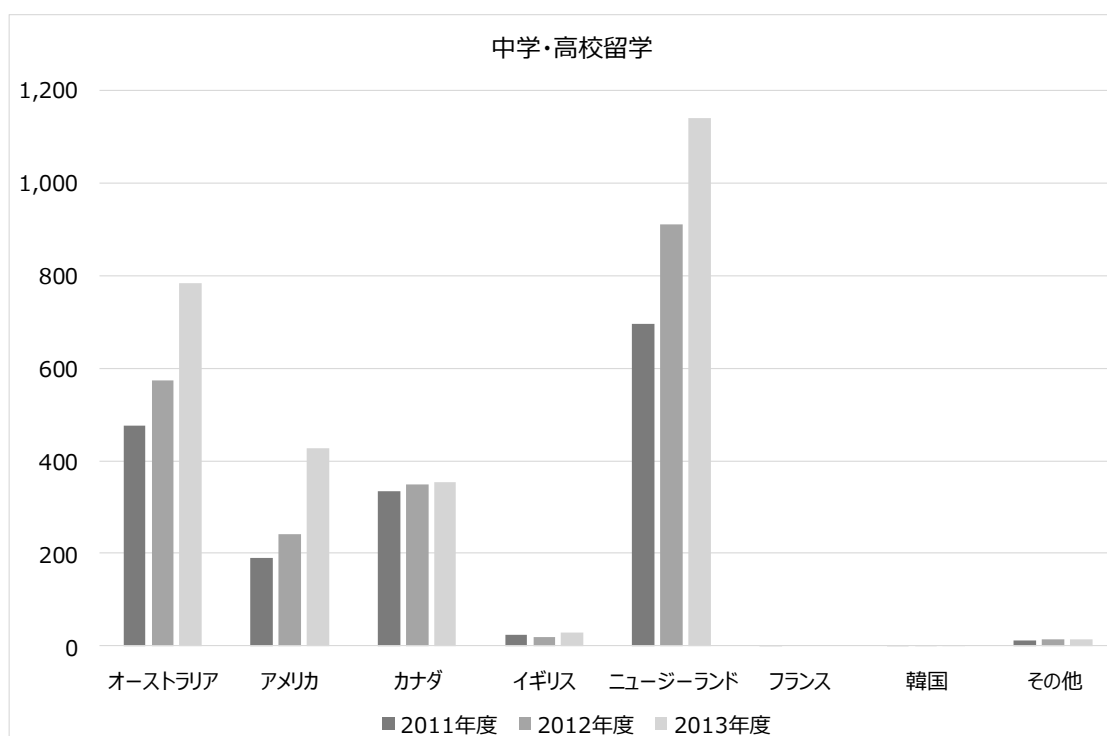


図 32 中学・高校留学／交換&私費（語学研修のみは含まない）

#### 4.2.8. その他（ボランティア・インターンシップ・語学なしワーキングホリデー等）

国名	2011年度		2012年度		2013年度	
オーストラリア	2,643	32.5%	2,774	30.8%	2,709	26.7%
アメリカ	1,759	21.6%	2,287	25.4%	2,630	26.0%
カナダ	1,307	16.1%	1,125	12.5%	1,499	14.8%
イギリス	990	12.2%	1,150	12.8%	1,531	15.1%
ニュージーランド	847	10.4%	921	10.2%	1,008	9.9%
フィリピン	50	0.6%	80	0.9%	110	1.1%
中国	4	0.0%	6	0.1%	0	0.0%
フランス	25	0.3%	14	0.2%	16	0.2%
韓国	35	0.4%	40	0.4%	37	0.4%
その他	477	5.9%	595	6.6%	591	5.8%
合計	8,137	100.0%	8,992	100.0%	10,131	100.0%

表 38 その他（ボランティア・インターンシップ・語学なしワーキングホリデー等）

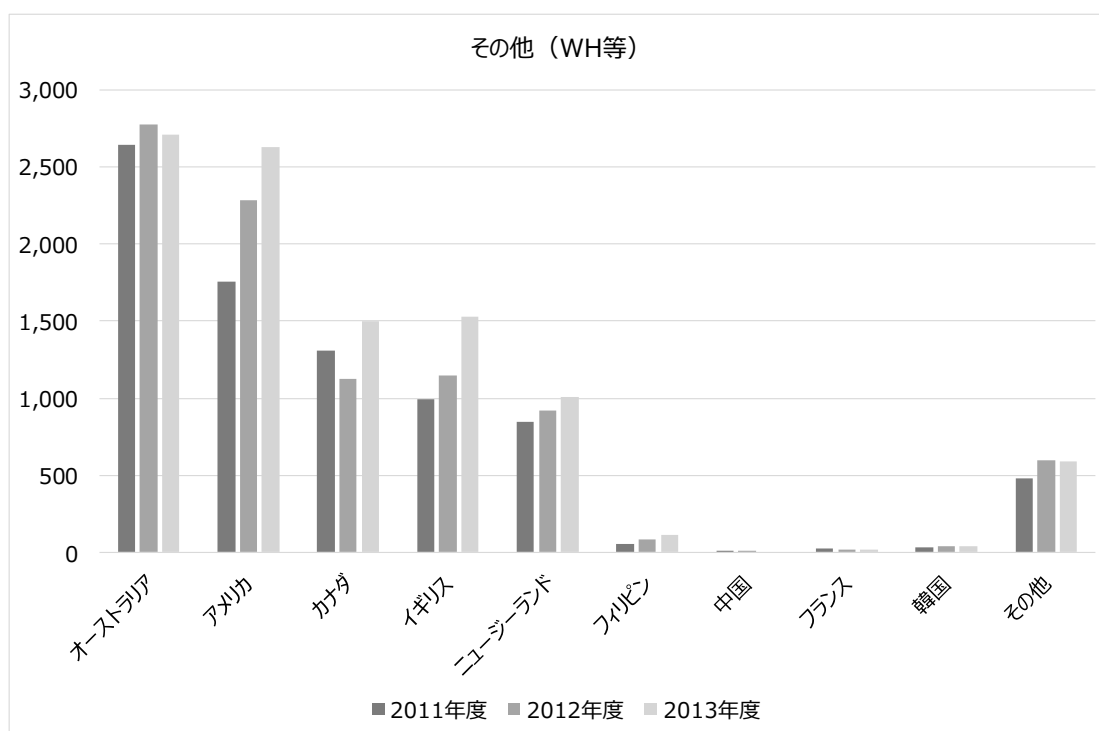


図 33 その他（ボランティア・インターンシップ・語学なしワーキングホリデー等）

## **本調査に関するお問い合わせ**

### **独立行政法人日本学生支援機構**

留学生事業部 留学情報課

課長 太田隆文 E-Mail : tota@jasso.go.jp

〒135-8630 東京都江東区青海 2 - 2 - 1

電話 : 03-5520-6111 FAX : 03-5520-6121

### **アンザスインターナショナル株式会社**

担当 早川楽 E-Mail : raku@anzas.net

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2 - 1 9 - 3 クレール東郷 3 階

電話 : 03-3525-4044 FAX : 03-3525-4046